

# 2度もおいしい！？ すみだの観光

～観光分野における10年後の目指すべき姿～

墨田区基本構想若手職員ワークショップ  
第1班



## 目 次

---

1 提案するテーマ

2 提案の背景（強み・弱み）

3 10年後の目指すべき姿

4 将来の姿の実現に向けて

5 まとめ

## 1 提案するテーマ

デジタル化×まちづくりで  
観光資源の **魅力** を **顕在化** する

理 ↓ 由

墨田区は、魅力的な観光資源を有しているにもかかわらず、それを十分に生かし切れていないように感じる。  
観光資源の**魅力**を**顕在化**するためには、最新のデジタル技術の活用、現実のまちづくりの両面からのアプローチが有効であると考えたため。

## 2 提案の背景 ▶ 強み その1

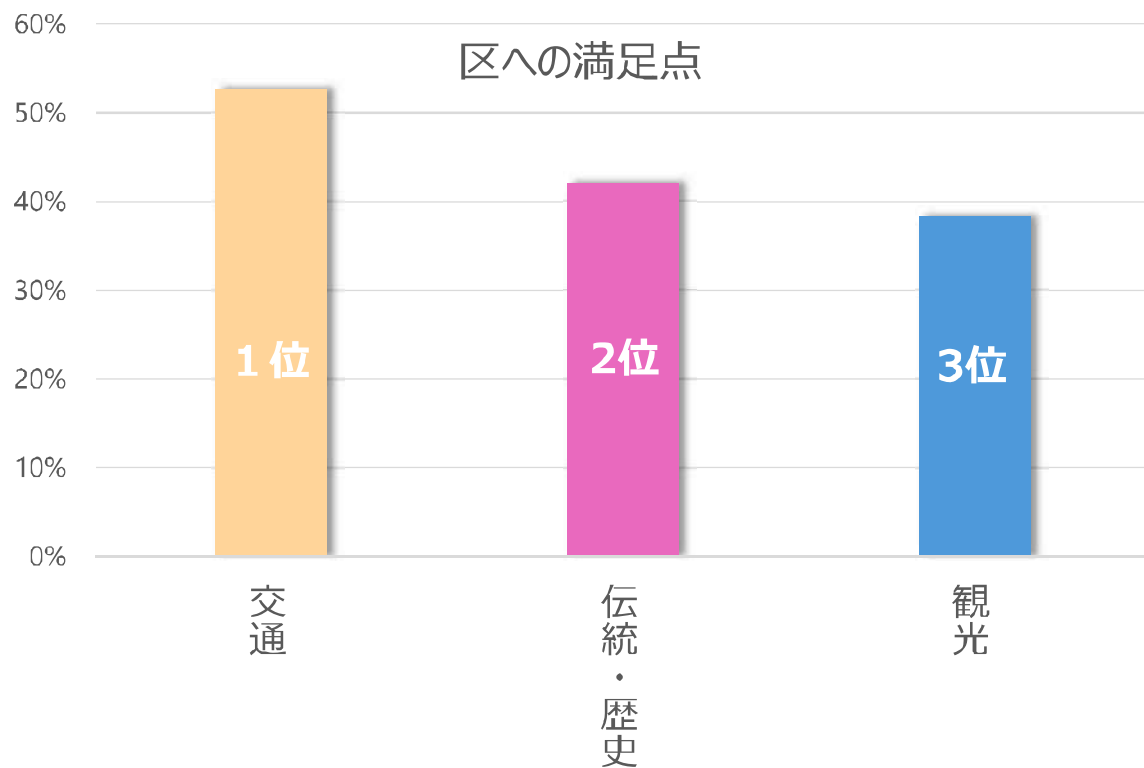
区への満足点として、

交通

歴史・伝統

観光

挙げている区民の割合が高い



出典：墨田区「墨田区 令和5年度区のイメージに関するアンケート調査分析」を基に作成



## 2 提案の背景 ▶ 強み その2

観光資源となりうる博物館・美術館が点在している

### 向島・東向島エリア

- ・羽子板資料館
- ・すみだ郷土文化資料館 外 3 施設

### 押上・吾妻橋エリア

- ・ちいさな硝子の本の博物館
- ・かんざし博物館

### 両国エリア

- ・すみだ北斎美術館
- ・両国花火資料館
- ・刀剣博物館 外 10 施設

### 京島エリア

- ・染物博物館
- ・江戸小紋博物館

### 錦糸エリア

- ・すみだ和ガラス館
- ・指物博物館
- ・乾燥木材工芸資料館



## 2 提案の背景 ▶ 弱み

交通手段の  
運転者が  
不足傾向にある

【図 1-1】バス運転者の推移及び今後の不足見込みについて  
バス運転者(2030年試算)

(日本バス協会試算)

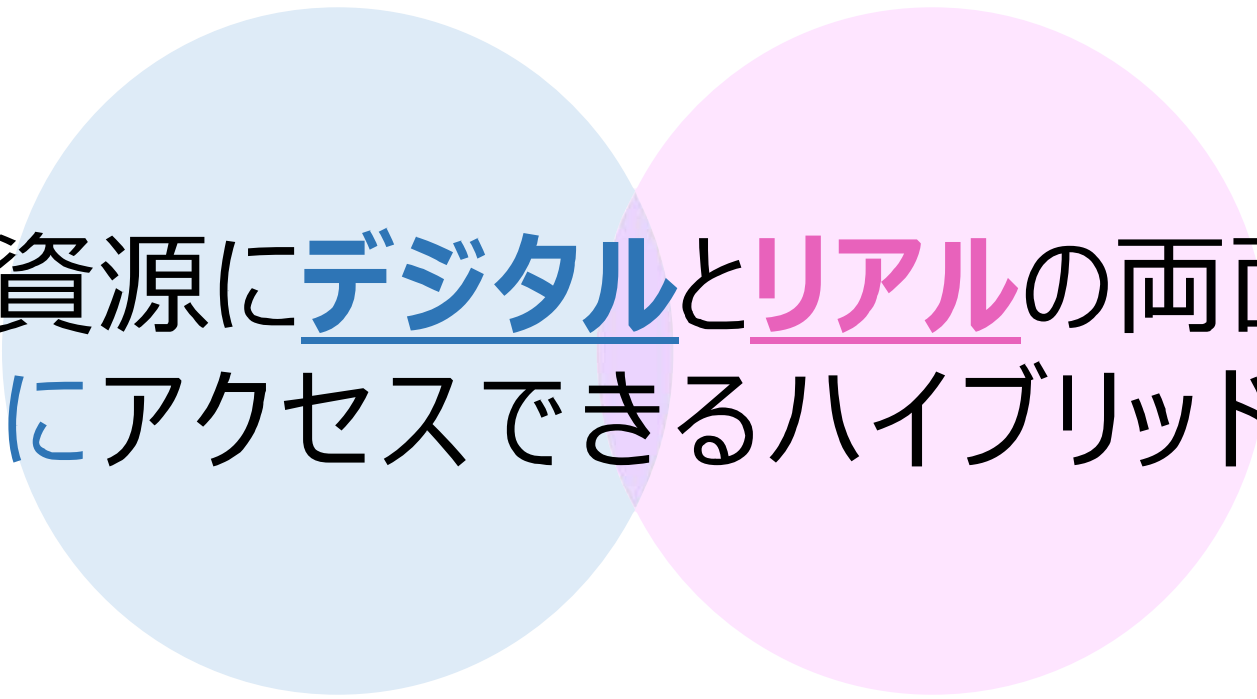


出典：墨田区「」（仮称）墨田区地域公共交通計画」策定に係る基礎調査結果」

**2度もおいしい！？すみだの観光**  
デジタル化×まちづくり ⇒ 観光資源の魅力の顕在化

### 3 10年後の目指すべき姿 ▶ 具体的には！？

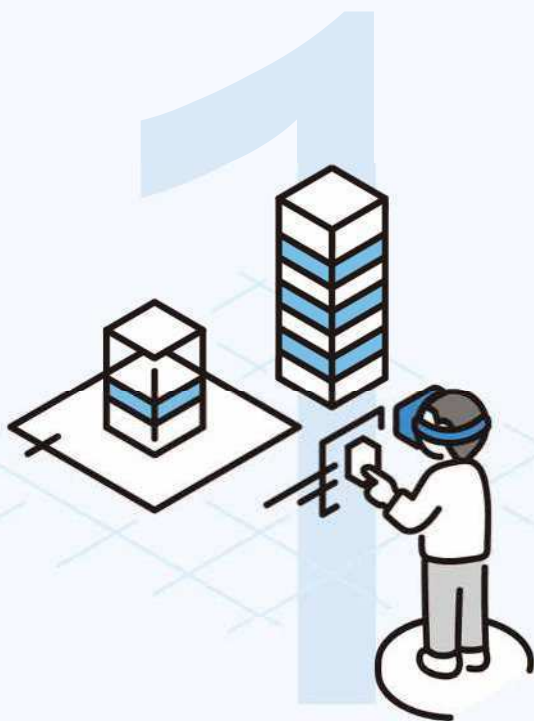
---



観光資源にデジタルとリアルの両面から  
気軽にアクセスできるハイブリッドな姿

## 4 将来の姿の実現に向けて

### 観光資源のデジタル化



### 観光資源を活かしたまちづくり



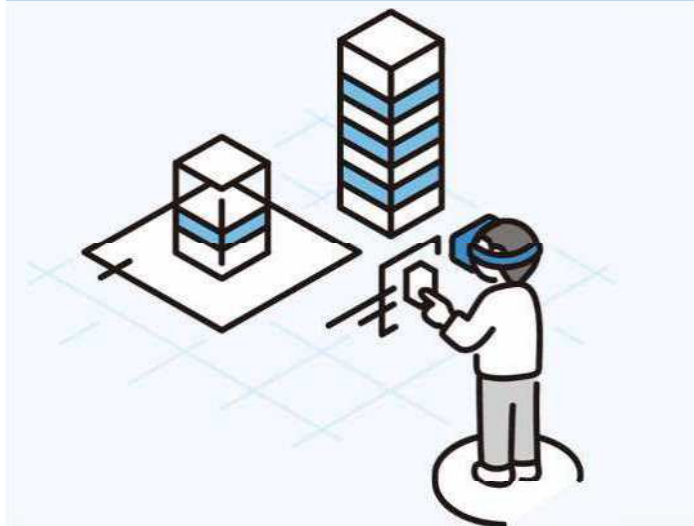
### 観光資源へのアクセスの担保



## 観光資源のデジタル化

実現に向けた課題

観光資源のメタバース化



AR技術の活用



#### 4 将来の姿の実現に向けて ▶ 実現されるべきこと②

## 観光資源を活かしたまちづくり

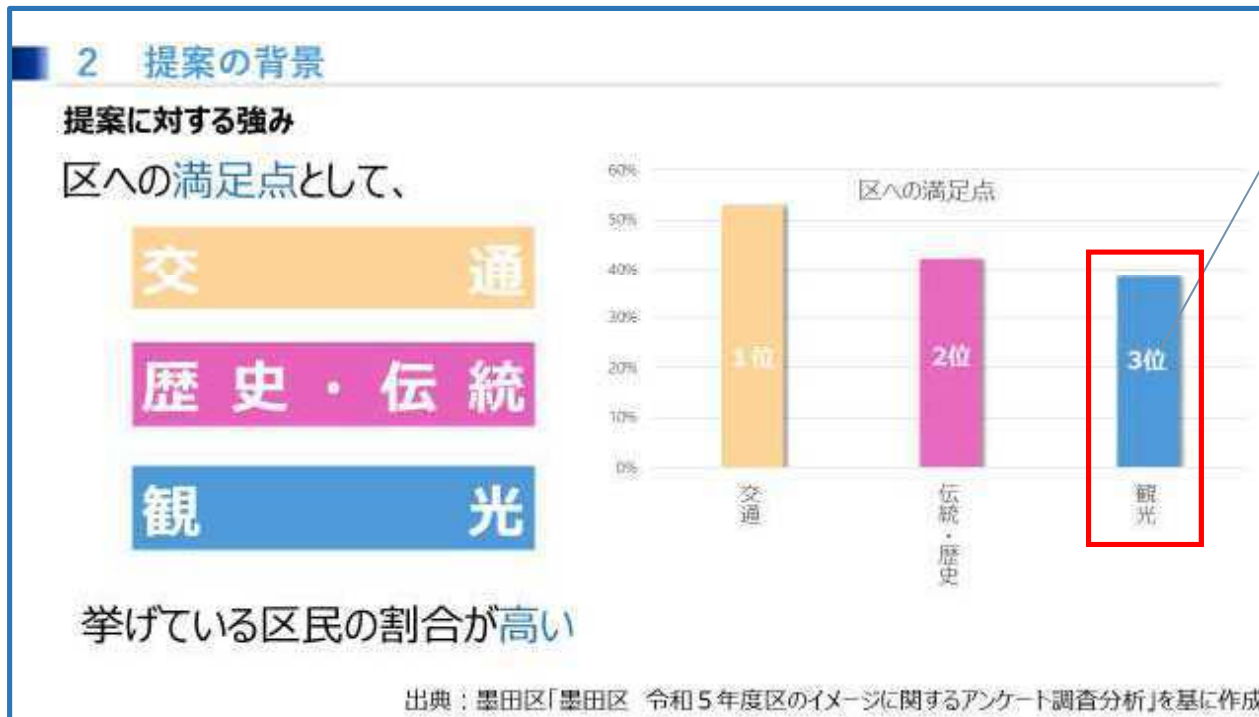
実現に向けた課題



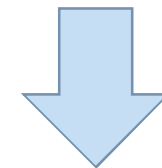
- シビックプライド・地域の観光資源への愛着の醸成
- 区民の理解（区民のまちづくりへの参画）
- 視覚的にわかりやすい街並みの創造（**花街**・**北斎**・**相撲部屋**）

## 4 将来の姿の実現に向けて ▶ 実現されるべきこと② ▶ 課題 1

- ・ シビックプライド・地域の観光資源への愛着の醸成



今よりももっと地域の  
観光資源に  
愛着を持ってもらう



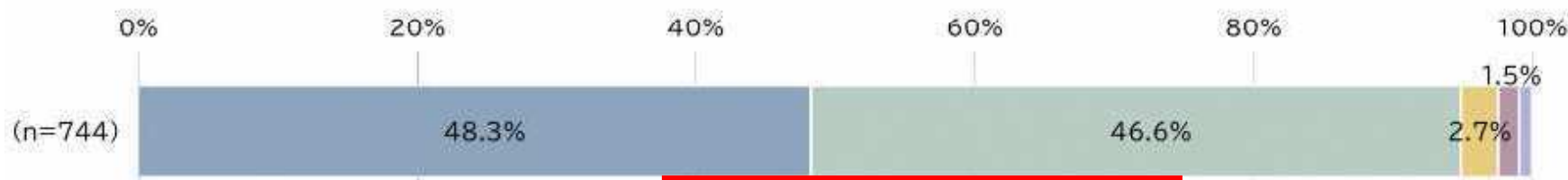
まちづくりへの理解



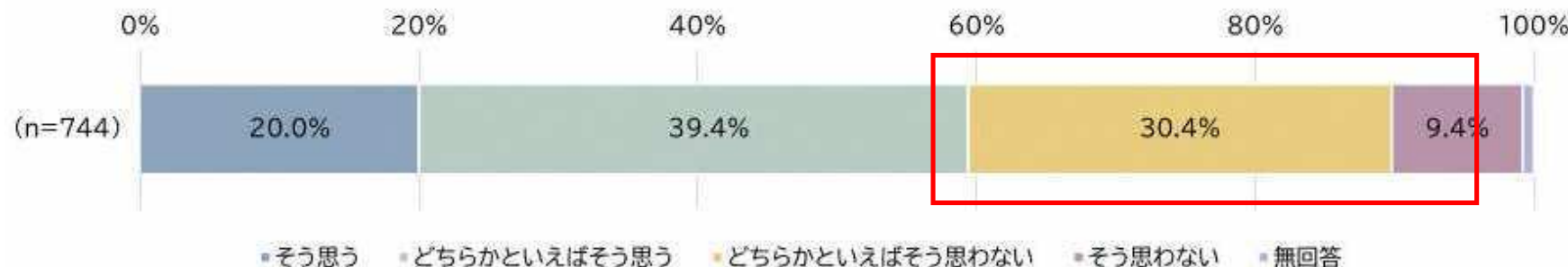
## 4 将来の姿の実現に向けて ▶ 実現されるべきこと② ▶ 課題2

- 区民の理解（区民のまちづくりへの参画）

図表 3-8区民や事業者と区が協力して地域課題の解決やまちづくりを進めていくことの重要性  
（単一回答）



図表 3-9地域課題の解決やまちづくりに参加・関わりたいか（単一回答）



出典：墨田区「墨田区次期基本構想・基本計画策定に向けた論点整理レポート」

## 4 将来の姿の実現に向けて ▶ 実現されるべきこと② ▶ 課題3

- ・ 視覚的にわかりやすい街並みの創造  
(花街・北斎・相撲部屋)



## 4 将来の姿の実現に向けて ▶ 実現されるべきこと③

# 観光資源へのアクセスの担保

実現に向けた課題

自動運転技術の活用

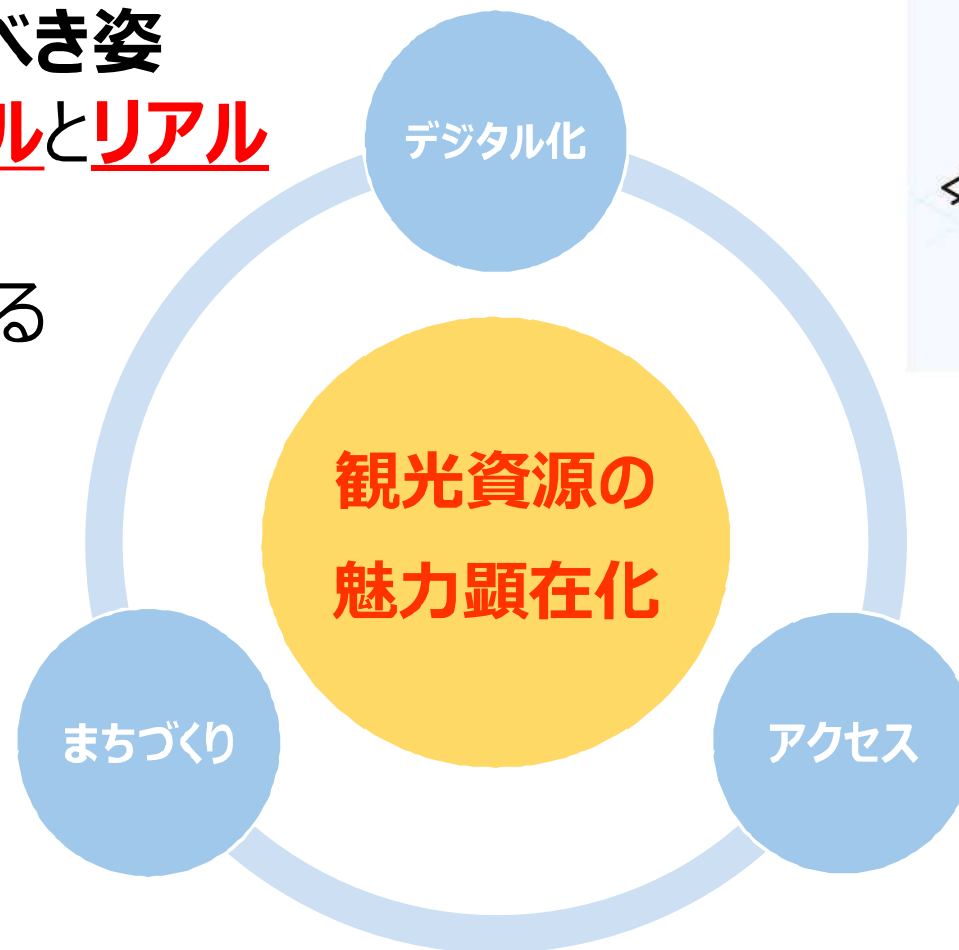
【図1-1】バス運転者の推移及び今後の不足見込みについて  
バス運転者(2030年試算)



## 5 まとめ

### 10年後の目指すべき姿

観光資源にデジタルとリアル  
の両面から  
気軽にアクセスできる  
ハイブリッドな姿







# ～映えよ！進化せよ！伝統文化～ （10年後も栄え続けるすみだの宝）

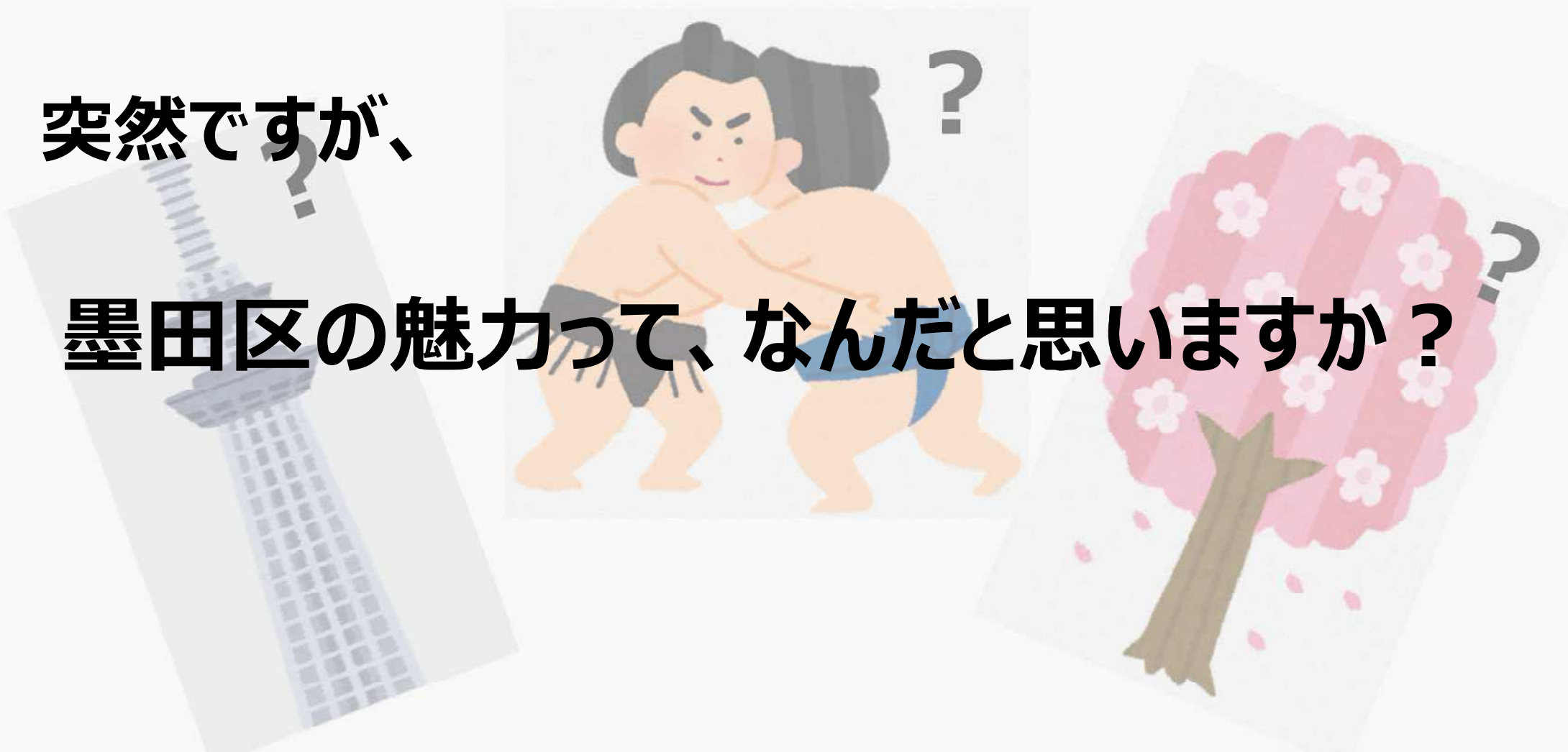
墨田区基本構想若手職員ワークショップ

第2班

墨田区って…

突然ですが、

墨田区の魅力って、なんだと思いますか？



**時間がゆっくり流れているまち。**

## なぜ、墨田区は時間がゆっくり流れているように感じるのだろう

- 下町の雰囲気：墨田区は江戸時代からの**伝統や文化**が色濃く残る地域で、古い町並みや伝統的なイベントが多く、落ち着いた **注目!** いるのではないかな。

- 自然との調和：**隅田川沿いの景観や公園**が多く、自然を感じながら過ごすことができるため、時間がゆったりと流れるように感じるのではないかな。

- 人の流れ：都心に比べて**人の流れが穏やか**で、生活のペースがゆっくりしている印象を受けるのではないかな。

- 地域コミュニティ：地元での交流、イベントが活発で、**温かい人間関係**が築かれているため、心地よい時間の流れを感じやすいのではないかな。



# 伝統文化の継続とイノベーション

テーマ（伝統文化の継続とイノベーション）を選んだ理由

## 墨田区の魅力のひとつ

伝統



江戸切子

文化



すみだ第九を歌う会

など

（区公式Instagramより）

そもそも、「伝統文化」って、、、？

**世代を超えて受け継がれる価値観や習慣**

**、、、無限大すぎる！**

こちらにフォーカス！

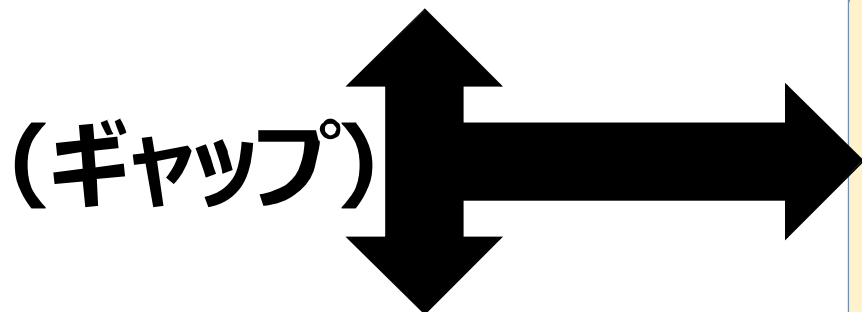
---

区の伝統工芸を支える、  
**製造業を営む事業所**にフォーカス！

## 10年後、すみだの伝統文化はどうなっていてほしい？

### ～理想～

人材基盤が整っており、  
いまある伝統文化が革新を続け、  
魅力が発信され続けている状態



### ～現状～

各分野で研鑽が積み、  
区報等で発信され続けている。  
**ただ、人材確保が難しい、、、**

### ★ 課題 ★

分野横断的なコラボ革新はどうか！  
魅力・情報発信の方法は無常！  
人材確保の支援！

## 提案に対する分析

### 提案に対する墨田区の「強み・弱み」を分析

#### 強み

他区に比べ、製造業（伝統工芸を含む）を営む事業所数が多い

製造業種が多種多様に渡っており、業種を超えたコラボレーションの利活用の可能性に溢れている

花火、北斎、スカイツリーなど、SNS映えとの親和性が高い産業が多い

など

#### 弱み

担い手・後継者不足

若年層からの知名度が低い

伝統産業のイメージ  
（厳しそう、ルールが多そう）

など

## 強み：製造業（伝統工芸を含む）を営む事業所数が多い（23区比較）

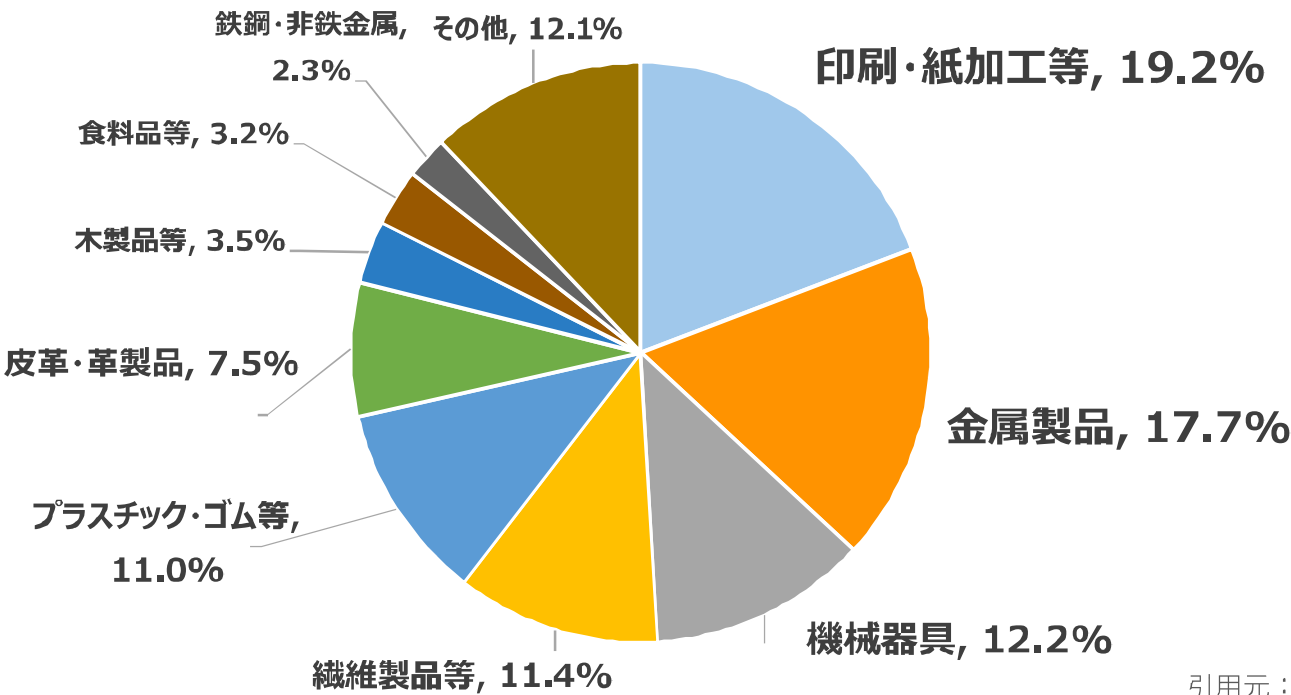
製造業 事業所数





強み：製造業種が多種多様に渡っている

墨田区製造業 業種別構成比



引用元：令和3年経済センサスー活動調査

|     | 製造業事業所数 | 食料品等 | 繊維製品等 | 木製品等 | 印刷・紙加工等 | プラスチック・ゴム等 | 皮革・革製品 | 鉄鋼・非鉄金属 | 金属製品 | 機械器具  | その他 |
|-----|---------|------|-------|------|---------|------------|--------|---------|------|-------|-----|
| 大田区 | 3,584   | 133  | 52    | 63   | 198     | 248        | 5      | 117     | 779  | 1,662 | 327 |
| 足立区 | 2,609   | 122  | 162   | 163  | 368     | 230        | 256    | 47      | 462  | 474   | 325 |
| 墨田区 | 2,528   | 81   | 287   | 88   | 485     | 278        | 189    | 59      | 447  | 308   | 305 |

※回答内容の不備等により産業分類の格付けが十分に行えなかった事業所については、上位分類（製造業という大きな括り）にのみ集計されているため、内訳の計と一致しません。

## **強み：SNS映えとの親和性が高い**

---

**花火・スカイツリー・北斎など、SNS映えとの親和性が高いものが多い**

**特に、花火やスカイツリーでの催しものなど、大きなイベントでは各SNSでトレンド入りすることもざら！**

A vibrant nighttime scene of a fireworks festival. Large, colorful fireworks in shades of purple, pink, and yellow explode in the dark sky. Below, a wide river is filled with numerous boats, many of which are illuminated with lights and have people on board. The city skyline is visible in the background, with the prominent Tokyo Skytree tower glowing with orange and yellow lights. The overall atmosphere is festive and celebratory.

# 映えまくり。

区公式Instagramより

## 弱み：人材確保・イメージの向上

ただ・・・

後継者不足



マンネリ化



区の魅力低下・・・  
 $\Sigma (\cdot \square \cdot ;) ?$



**未来に向けた支援が必要である！**

## 10年後の目指すべき姿

---

～キャッチフレーズ～

**映えよ！進化せよ！伝統文化**

～10年後の目指すべき姿～

全国トップクラスの魅力を持つ伝統工芸や花火、北斎といった、  
様々な伝統文化が、区内外のネットワークによってバージョンアップ  
されながら、時代に合わせた形で残り、SNSや広報活動を通して、  
幅広い年代の区民や観光客に浸透しているまち

## 将来の姿の実現に向けて

---

～実現されるべきこと①～

**伝統文化 × ●●● で相乗効果が生まれ続けている**

～実現に向けた課題～

- ・区内外のネットワーク強化
- ・販路開拓力の向上サポート
- ・事業者間のマッチング活性化
- ・地域内外のコラボレーション促進

## 分野を超えたコラボは労働生産性の向上に繋がる

第2-1-97図 分野別・外部連携の取組状況別、労働生産性の変化



コラボした方が  
パフォーマンス  
が上がる！

引用元：中小企業庁「中小企業白書（2015）」



## 将来の姿の実現に向けて

---

～実現されるべきこと②～

**魅力的なコンテンツが発掘され、周知・PRが充実している**

～実現に向けた課題～

- ・**SNS等**の効果的な活用
- ・伝統文化のイメージアップ、認知度向上
- ・観光客向けの伝統文化体験の機会創造

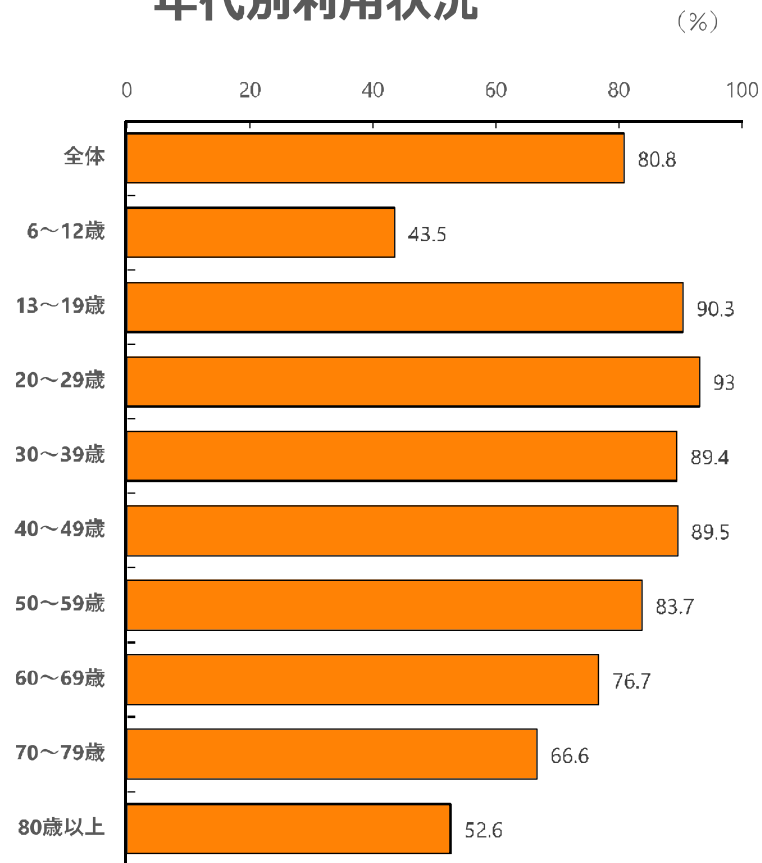
# SNSの利用動向（個人）

SNS(注)を利用している個人について、全体の割合は、ほぼ横ばいの状況となっている。

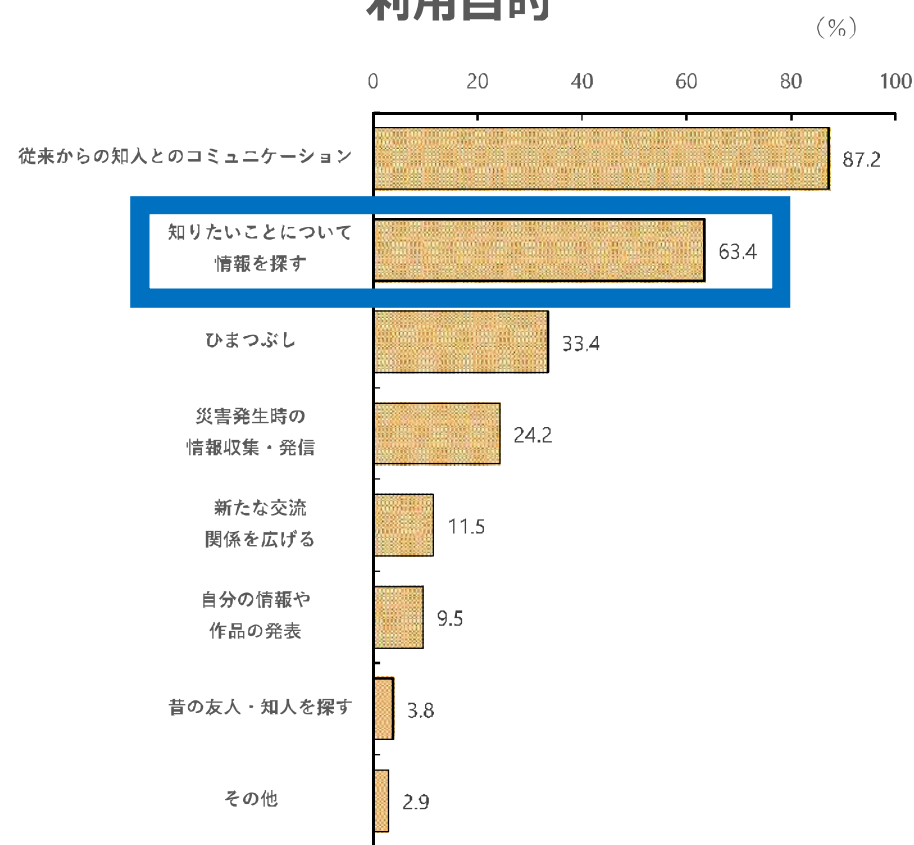
利用目的については令和4年調査から大きな変化は見られず、「従来からの知人とのコミュニケーションのため」の割合が最も高い。

(注)ここでのSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)とは、Facebook、Twitter、LINE、mixi、Instagram、Skypeなどを指す。

## 年代別利用状況



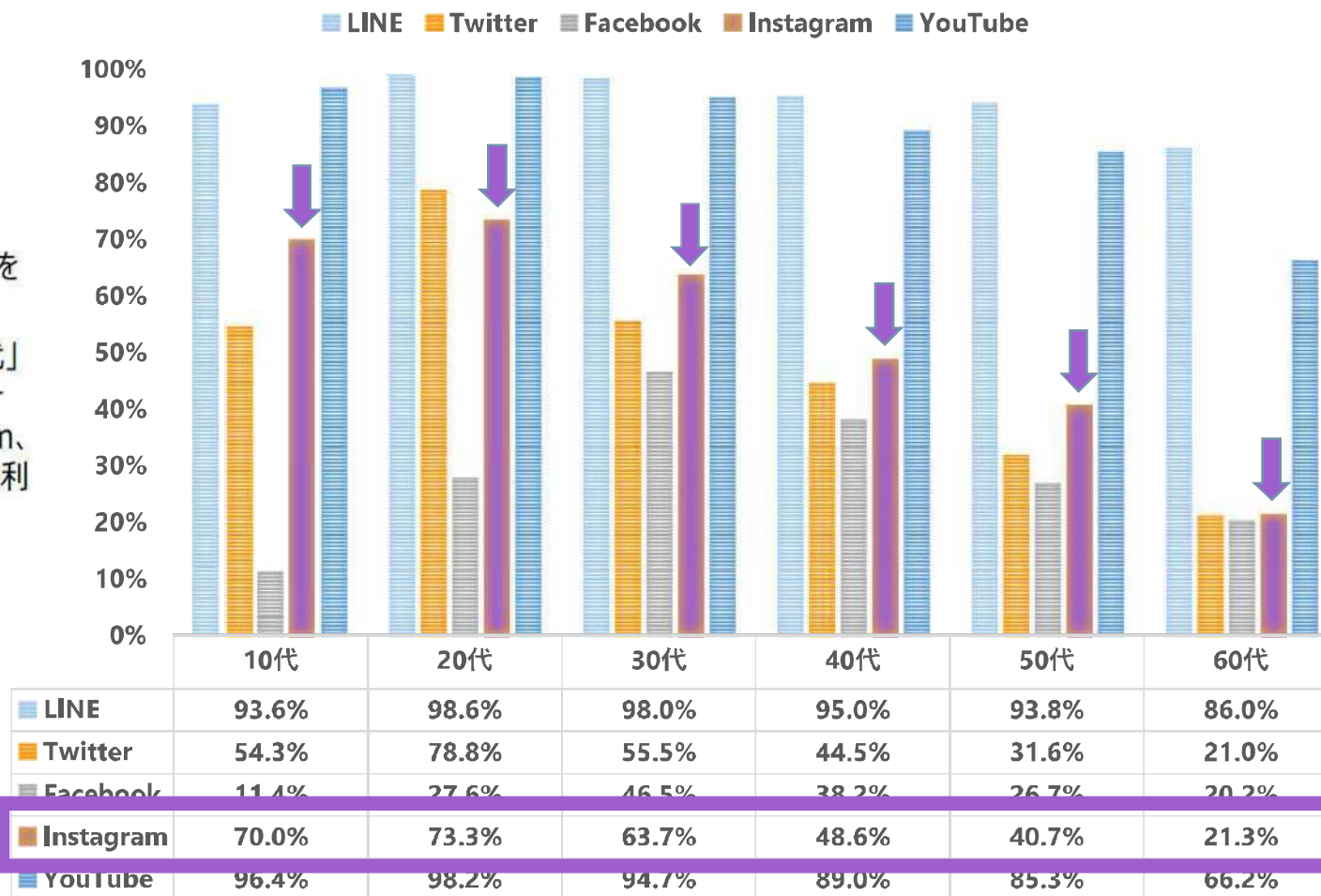
## 利用目的



引用元：総務省「令和5年通信利用動向調査の結果」

## 主なソーシャルメディア系サービス／アプリの利用率（年代別）

- ・ LINEやYouTubeは年代を問わず高い利用率。
- ・ Facebookは「30～40代」の利用率が比較的高い一方、Twitter、Instagram、TikTokは「10～20代」の利用率が高い。



引用元：総務省「令和4年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」



---

インスタ強い。

# 区公式Instagramのアカウント



773  
投稿

1.1万  
フォロワー

4,525  
フォロー中

23区で1位！

墨田区

🎆 祝 🎊 フォロワー1万人 🎆

東京都墨田区の公式アカウントです。お気に入りの写真は、  
#わたしのすみだ自慢 を付けて投稿して下さい 🌉 すみだの  
風景やイベントの様子などを投稿していきます 😊

## 将来の姿の実現に向けて

---

～実現されるべきこと③～

**人材確保・文化継承の基盤が整備されている**

～実現に向けた課題～

- ・**伝統文化・産業のイメージ向上**  
**（ルールや縛りが厳しそう・敷居が高そう）**
- ・**経済的支援**
- ・**後継者の確保**
- ・**体験会等の開催支援**



## 中小企業における足下の感染症への対応

- 中小企業においては、今後の経営上の不安要素として、「**原材料価格・燃料コストの高騰**」や「**人材不足・育成難**」を挙げる割合が上昇。経営基盤の強化に向けた注力分野としては、「**人材の確保・育成**」などの割合が上昇。
- こうした中で、不安要素として、「**国内の消費低迷、販売不振**」は引き続き上位に位置している。（注力する分野として、「**営業・販売力の強化**」を挙げる企業も一定数存在。）

図1 今後の不安要素

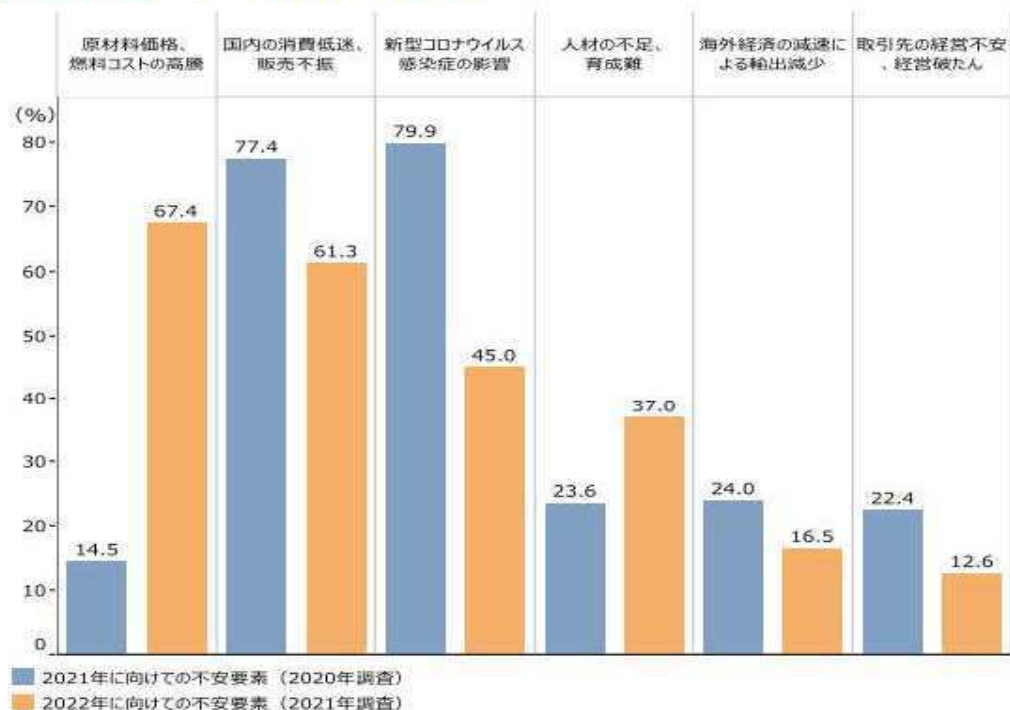
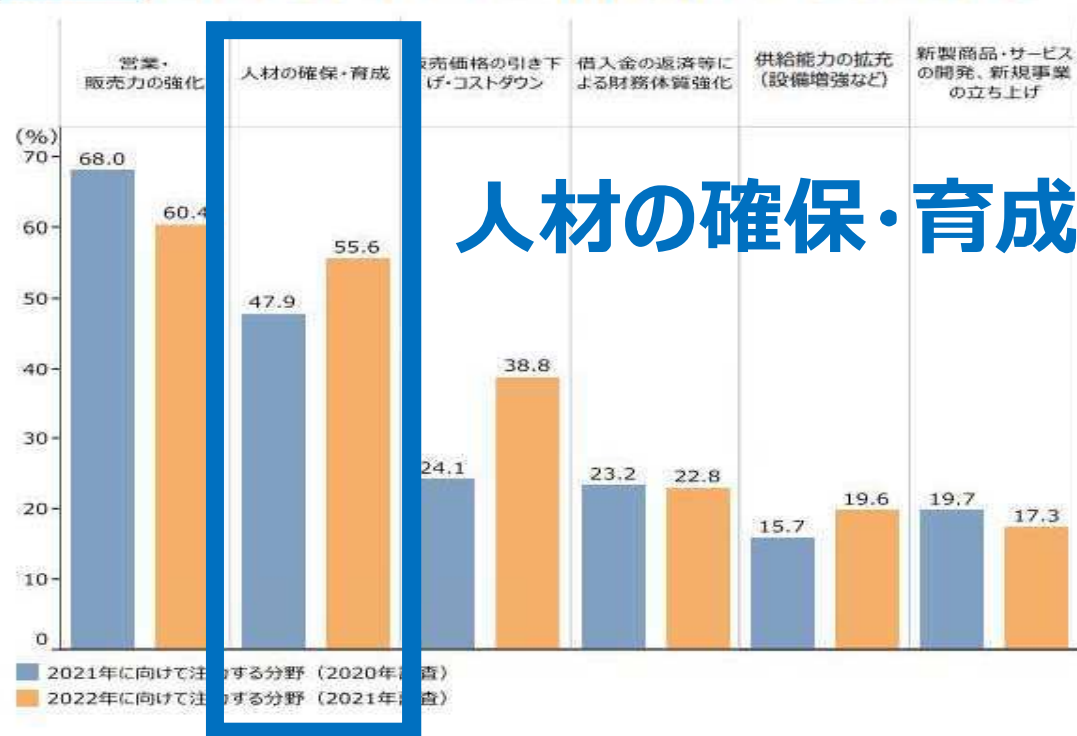


図2 今後、経営基盤の強化に向けて注力する分野



資料：(株)日本政策金融公庫「2022年の中小企業の景況見通し」(2021年12月)



# 企業の成長を促す経営力と組織（人的資本への投資①）

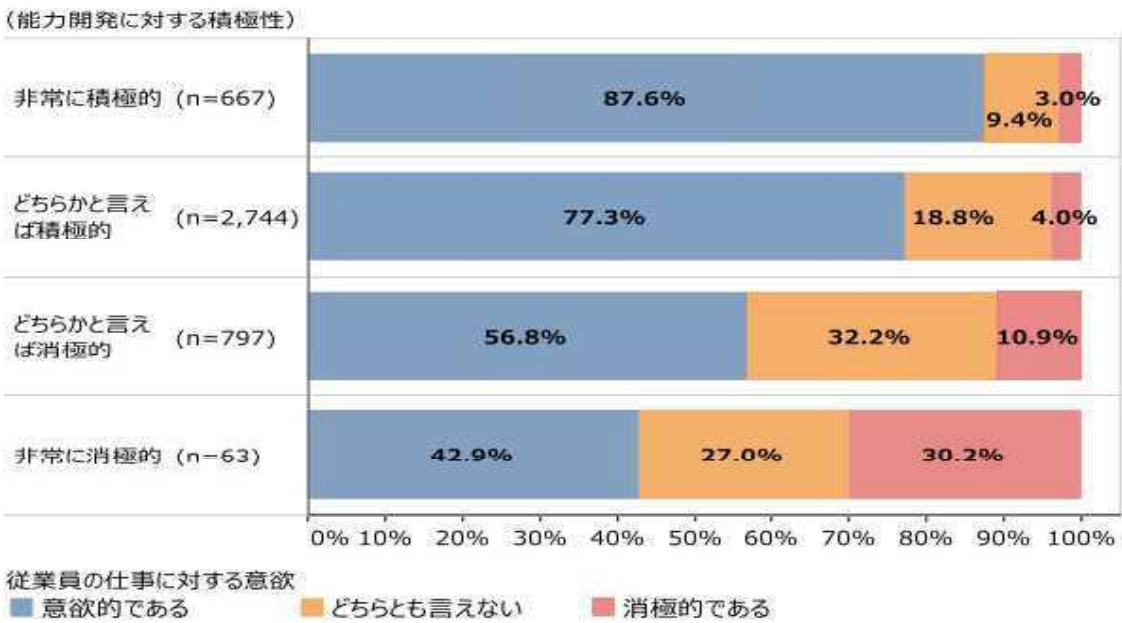
- 中小企業が重視する経営資源は「ヒト」であり、従業員の仕事に対する意欲向上の観点からも、従業員の能力開発に取り組むことが重要。

図1 経営者が重視する経営課題



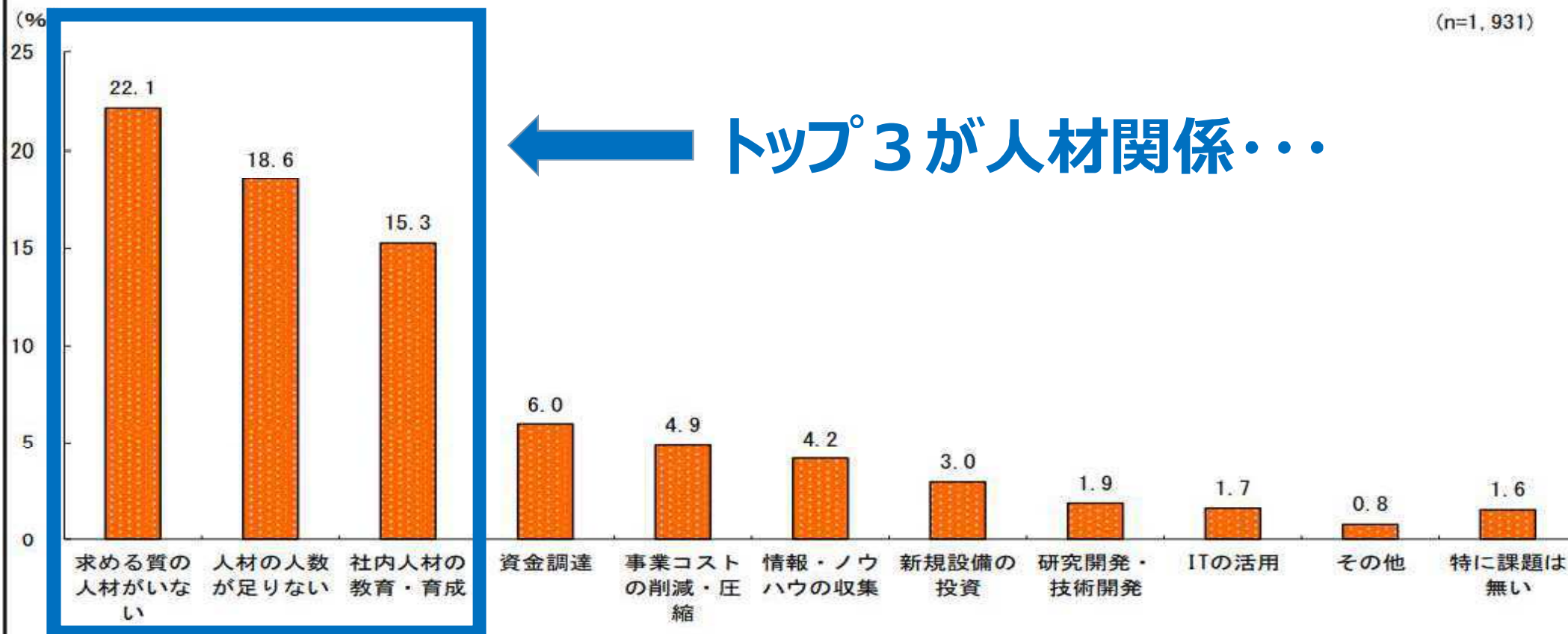
人材

図2 能力開発に対する積極性別に見た、従業員の仕事に対する意欲



資料：（株）帝国データバンク「中小企業の経営力及び組織に関する調査」（2021年12月）  
（注）複数回答のため、合計は必ずしも100%にならない。

第2-2-17図 事業の維持・拡大を志向する企業の抱える経営課題



資料：中小企業庁委託「中小企業・小規模事業者の人材確保と育成に関する調査」（2014年12月、(株)野村総合研究所）

(注) 1. 経営課題について1位から3位を回答してもらった中で、1位として回答されたものを集計している。

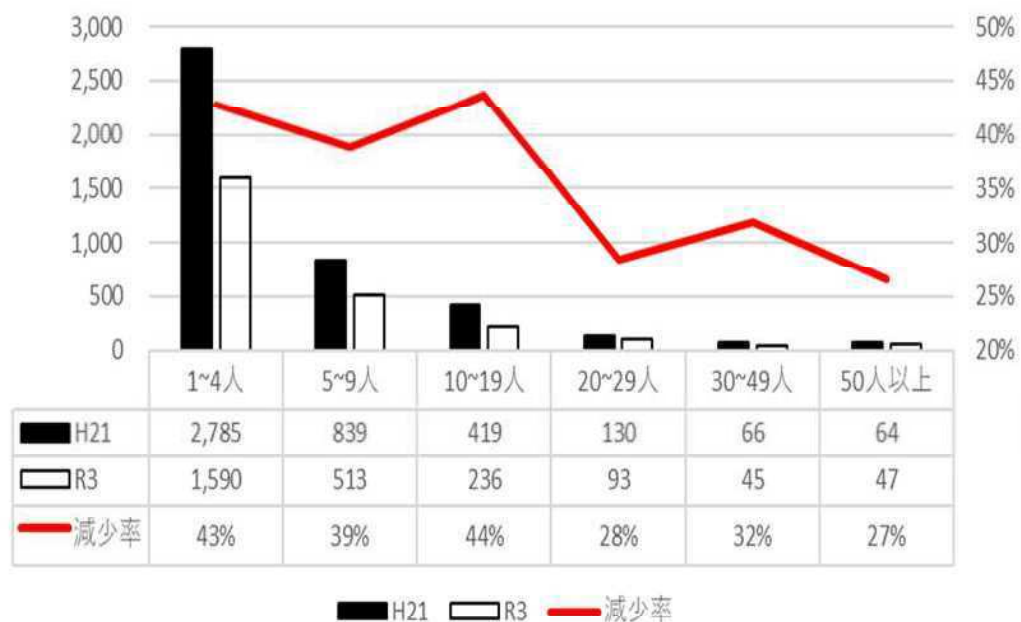
2. 「その他」には、「現在の社員の配置換え・解雇」、「不要もしくは効率の低下した設備の廃棄」、「外部資源の活用」が含まれる。

3. 「求める質の人材がない」及び「人材の人数が足りない」については、労働人材と中核人の両者の回答を含む。

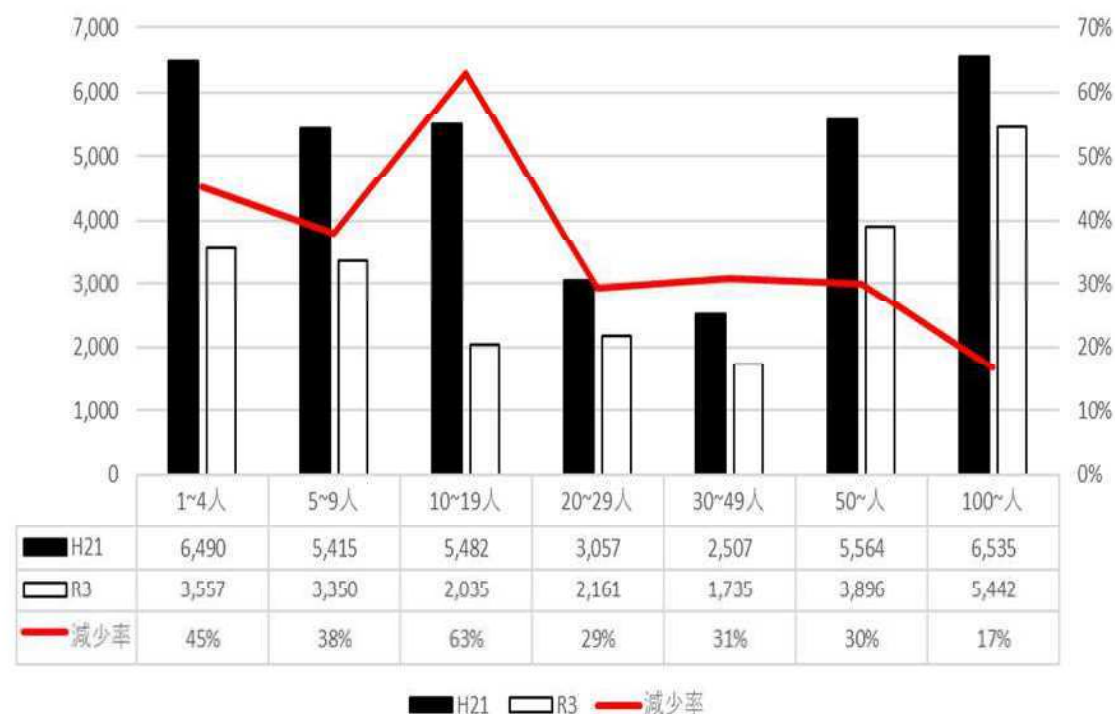
引用元：中小企業庁「中小企業白書（2015）」

## 人材確保と事業の存続にもなんらかの関連はありそう

製造業における事業所数（規模別）



製造業における従業員数（事業所規模別）



引用元：墨田区行政基礎資料集（令和6年度版）

## まとめ：10年後もすみだの伝統文化が継続・発展するために

～実現されるべきこと～

伝統文化 × ●●● で相乗  
効果が生まれ続けている

魅力的なコンテンツが発掘さ  
れ、周知・PRが充実している

人材確保・文化継承の基盤が  
整備されている

～実現に向けたサポート～

業種を超えた企業間のマッチング  
(コラボレーション) の促進支援

Instagram等、ホットなSNS  
の積極的な活用の継続

人材の公募及び経済的な支援  
を柔軟に行っていく



10年後のすみだ。

---

**すみだの伝統文化が輝き続け、  
その伝統文化に触れたくて、  
訪れたくなる・住み続けたくなる  
まちでありつづけてほしい。**



伝統文化の進化とともに、  
墨田区も未来へ羽ばたく。

~Fin~





# OasiSumida

～「だれもが」「つながり」「かかわり」住み続けたい、働き続けたいまち～



キャッチフレーズ

# 『OasiSumida』

～「だれもが」「つながり」「かかわり」、住み続けたい・働き続けたいまち～

## 10年後の目指すべき姿

**こども**は安全に遊べる場所が家や学校の身近にあり、安全に移動することができます。家、学校、社会に対しての意見を言う場があり、こども自身が実現に向けて参画できる仕組みができています。

**高齢者**はいろんな世代と会話し交流できる場所が身近にあり、安全に移動することができます。定年後も社会の一員として、生き生きと活動しています。

**子育て中の親**が育児について気軽に相談できる場所があり、ベビーカーを押しながらでも容易にまちなかを移動できます。加えて、自宅での相談訪問も充実しています。

様々な立場の人々にサービスを提供する  
**支援者**は、よりよく整備された従事環境で快適にサービスを提供し、支援者同士で意見交換ができる輪ができています。

# 検討テーマ選択の理由

## こども

こども基本法の  
制定（R5.4施行）

こども家庭庁の  
設立（R5.4）

こどもまんなか  
すみだの推進

## 子育て中の親

出産・子育てが  
しやすいまち  
（期待するイメージ第1位）

## 高齢者

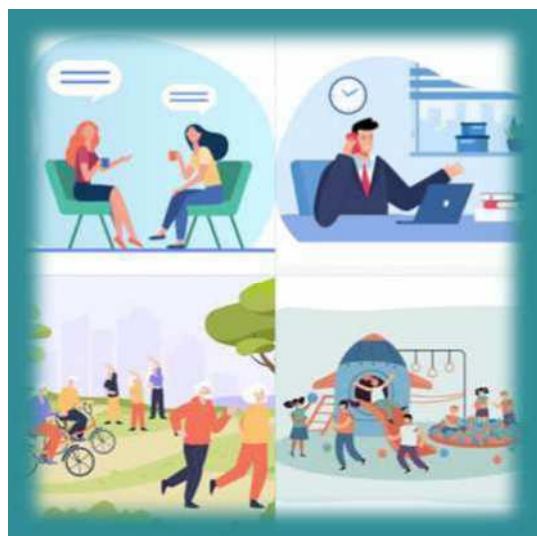
少子高齢化の加速  
（人口推計）

介護事業所の職員不足  
（59.9%が不足）

見守りの担い手の高齢化

## 支援者

# 実現までのみちすじ



全ての人の受け皿となる  
居場所をつくる



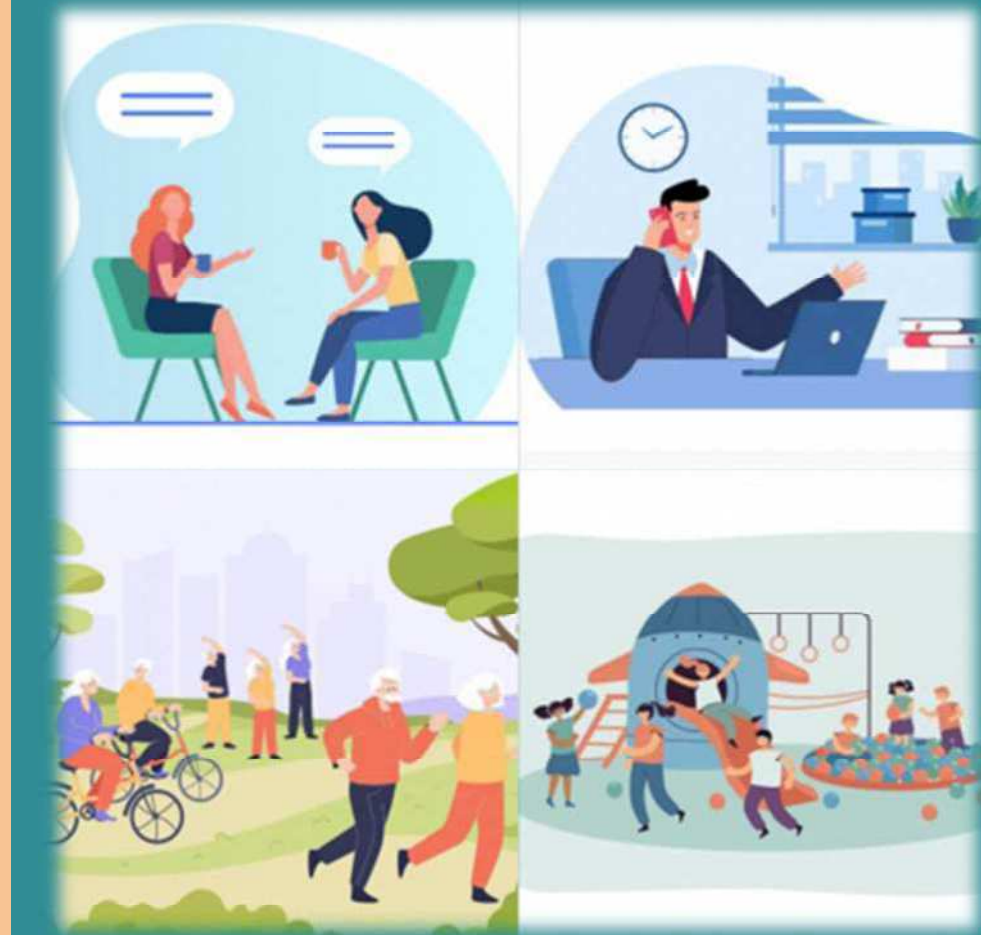
だれにも障壁とならない  
アクセス方法をととのえる



支援が必要な人のために  
支援者をささえる

# 全ての人の受け皿となる居場所をつくる

- ・ 誰でもやりたいことができ、活動・活躍できる場を創出する。
- ・ 家や学校、職場等に代わる居心地の良い場所を創出する。
- ・ いつでも相談できたり、助けを求められる場を創出する。

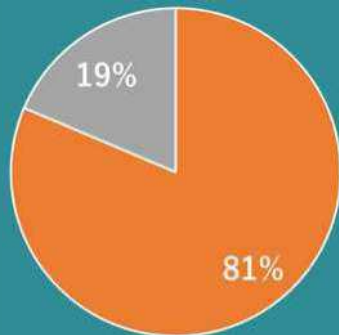


# 現状と課題



## こどもの居場所づくりに関する指針（子ども家庭庁）

日ごろ、子育てを行うにあたり、孤立感を少しでも感じることはありますか。



■ある ■ない

就学前から小学生までの子どもを持つ  
親に対するアンケート

（墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査 調査結果報告書）

## 参加団体

< 高齢者・障害者 >

墨田区障害者団体連合会

墨田区社会福祉協議会

墨田区民生委員

墨田区児童委員協議会

< 子ども・子育て >

墨田区立小学校PTA協議会

墨田区立中学校PTA連合会

墨田区私立保育園協会

墨田区私立幼稚園連合会

## グループヒアリング

< 高齢者・障害者 >

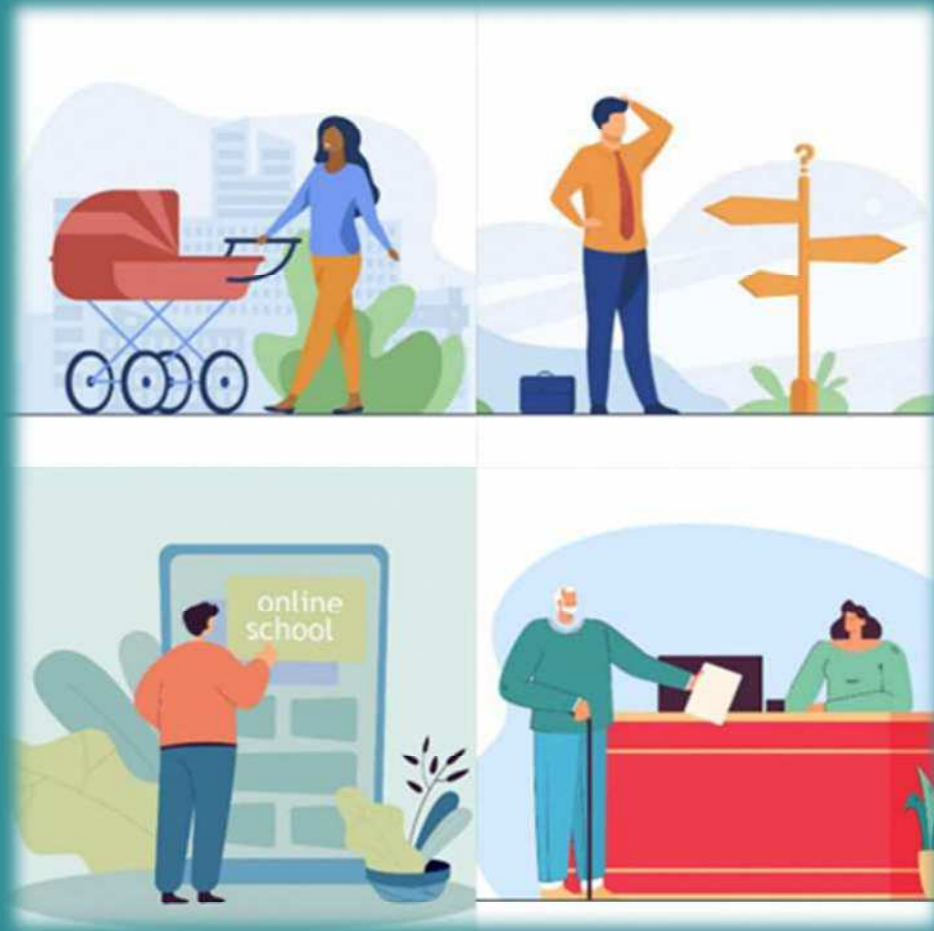
- ・ 就労促進 のため理解促進が必要
- ・ 日常的な活動の 多様な場が必要
- ・ 入居施設 などの整備が必要
- ・ 特性を理解した支援が必要

< 子ども・子育て >

- ・ 親の悩みが話せる場所・機会が必要
- ・ 保育職員への教育・体制整備の支援
- ・ 公園 の充実

# だれにも障壁とならないアクセス方法をととのえる

- ・どこへでも行きたいときに  
行ける環境を整備する。
- ・いつでも・どこでも目的を  
果たせる環境を整備する。
- ・だれでも情報を見つけやすい  
環境を整備する。

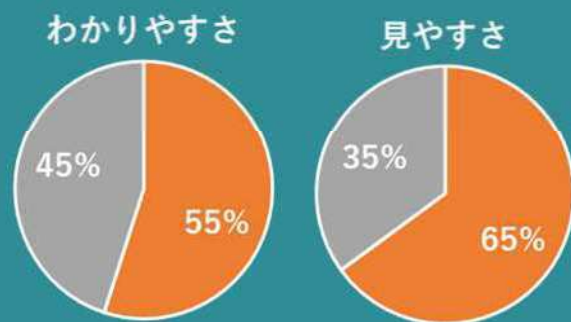




身体障害者手帳所持者の外出する際に困ること  
(上位3項目)

| 1位                           | 2位                        | 3位                           |
|------------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 道路や駅に階段や段差・障害物が多い<br>(28.5%) | 電車やバスの乗り降りが難しい<br>(21.2%) | 困ったときにどうすればいいのか心配<br>(19.9%) |

墨田区障害福祉総合計画 行動計画アンケート調査  
＜令和6年度～令和8年度＞



コンテンツ評価集計 (R6.9 子ども・子育て支援部)

# 現状と課題

参加団体

＜高齢者・障害者＞

墨田区障害者団体連合会

墨田区社会福祉協議会

墨田区民生委員

墨田区児童委員協議会

＜子ども・子育て＞

墨田区立小学校PTA協議会

墨田区立中学校PTA連合会

墨田区私立保育園協会

墨田区私立幼稚園連合会

グループヒアリング

＜高齢者・障害者＞

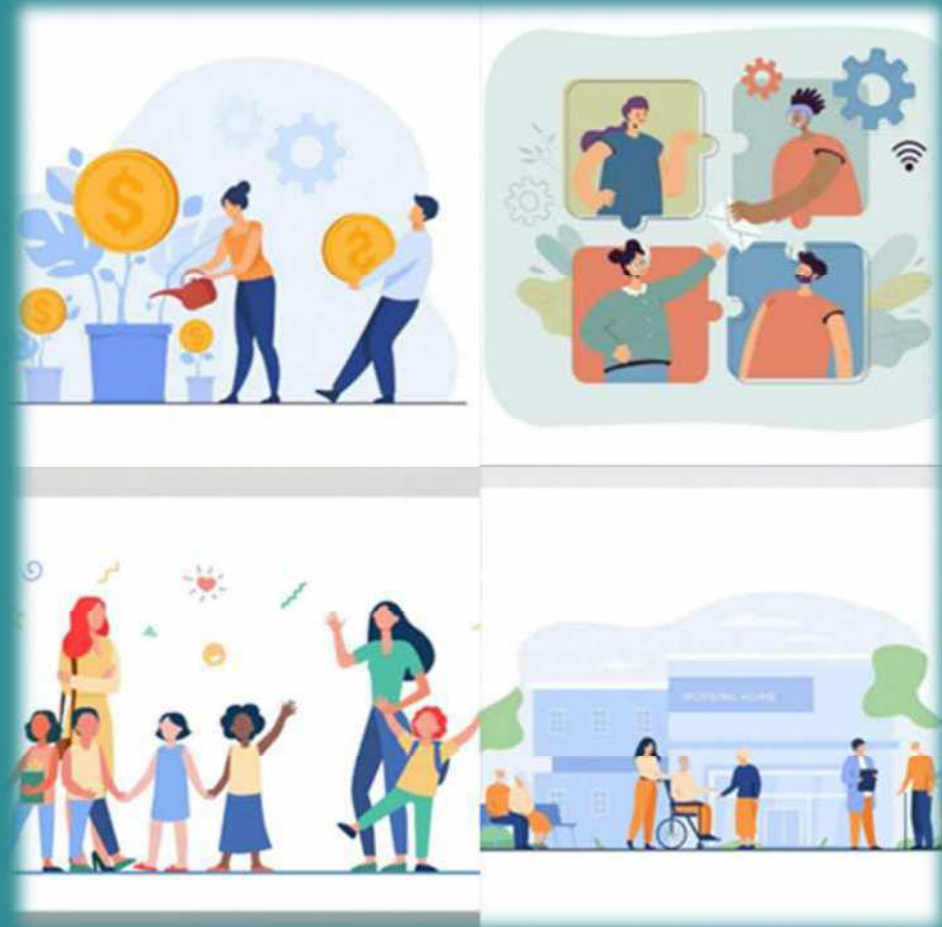
- ・ 歩いて移動できる施設が少ない
- ・ 支援拠点へのアクセスが悪い
- ・ オートロックなど 見守りしづらい
- ・ テレワークや スキマ時間で活動

＜子ども・子育て＞

- ・ 子育て政策に DXを活用
- ・ 相談の敷居が高い
- ・ 子育てアプリが使いやすかった

# 支援が必要な人のために支援者をささえる

- ・ 支援者の数を確保するため、  
従事環境を整備する。
- ・ 支援が必要な人への理解を深め、  
支援の質を向上させるため、  
支援者のつながりを創出する。



# 現状と課題

職員は足りていますか（介護事業所回答）

■ 充足している ■ やや不足 ■ 不足 ■ 大いに不足 ■ 無回答



59.9%が不足

墨田区高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画

人材の確保・育成や早期離職防止と定着促進のために必要と考えられる支援策（複数回答）



令和4年度墨田区介護サービス事業所調査報告書

参加団体

< 高齢者・障害者 >

墨田区障害者団体連合会

墨田区社会福祉協議会

墨田区民生委員

墨田区児童委員協議会

< 子ども・子育て >

墨田区立小学校PTA協議会

墨田区立中学校PTA連合会

墨田区私立保育園協会

墨田区私立幼稚園連合会

グループヒアリング

< 高齢者・障害者 >

- ・ 見守り担い手の高齢化
- ・ 支援者の横の連携が不足
- ・ 地域活動等のモチベーション向上

< 子ども・子育て >

- ・ 親の悩み相談の場所・機会不足
- ・ 職員への教育強化
- ・ 支援が必要な子どもの増加
- ・ 教職員の労働環境改善

キャッチフレーズ

# 『OasiSumida』

～「だれもが」「つながり」「かかわり」、住み続けたい・働き続けたいまち～

## 10年後の目指すべき姿

**こども**は安全に遊べる場所が家や学校の身近にあり、安全に移動することができます。家、学校、社会に対しての意見を言う場があり、こども自身が実現に向けて参画できる仕組みができています。

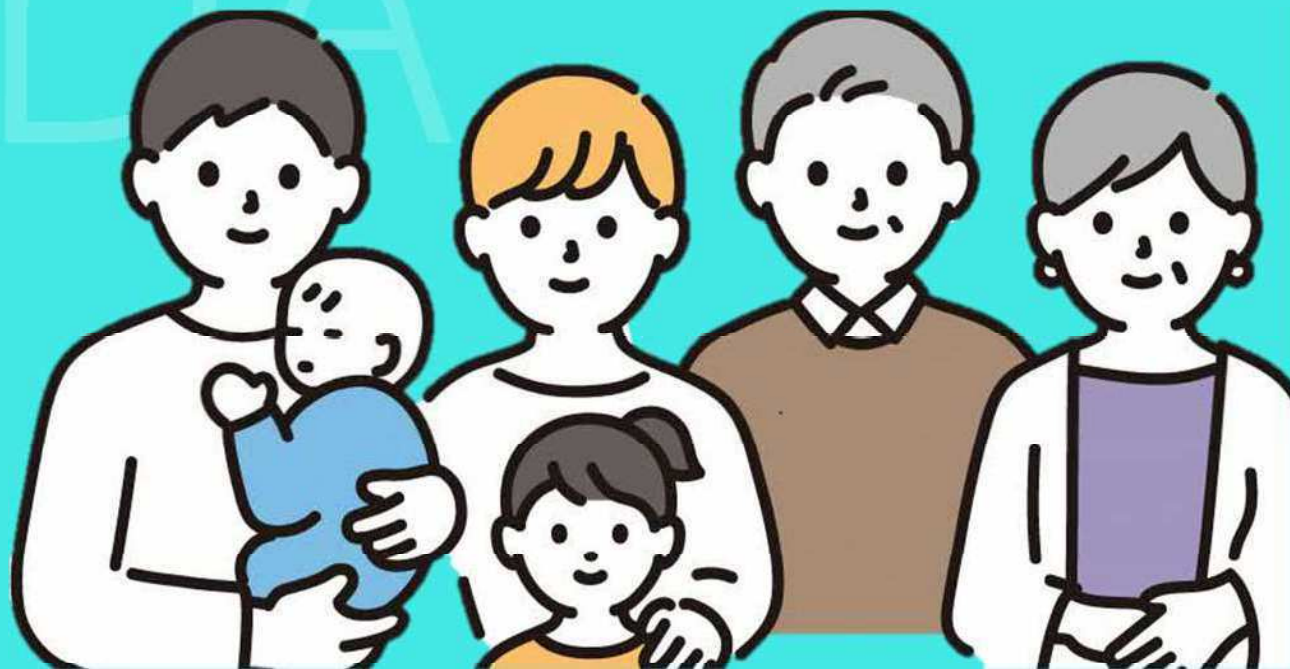
**高齢者**はいろんな世代と会話し交流できる場所が身近にあり、安全に移動することができます。定年後も社会の一員として、生き生きと活動しています。

**子育て中の親**が育児について気軽に相談できる場所があり、ベビーカーを押しながらでも容易にまちなかを移動できます。加えて、自宅での相談訪問も充実しています。

様々な立場の人々にサービスを提供する  
**支援者**は、よりよく整備された従事環境で快適にサービスを提供し、支援者同士で意見交換ができる輪ができています。

# デジタルが暮らしの味方に

ハンディキャップの有無に関わらず  
誰もが安全・安心に便利に暮らせるまち



テーマ選定理由



墨田区の強み・弱み



実現されるべきこと1



実現されるべきこと2



実現されるべきこと3



まとめ



# テーマ選定理由

## 福祉を選んだ理由（4 班の思い）

- ☐ 見えない壁を取り除きたい
- ☐ ハンディキャップがある方の選択肢を増やしたい
- ☐ 社会的孤立を防ぎたい

## デジタルでアプローチする理由

- ☐ デジタル社会の実現に向けた重点計画の決定  
(令和6年6月21日閣議決定)
- ☐ 本区では2035年頃から人口は減少（生産人口の割合減少）  
(令和5年人口推計)

テーマ選定理由



墨田区の強み・弱み



実現されるべきこと1



実現されるべきこと2



実現されるべきこと3



まとめ

# 墨田区の強み

60代の約8割がスマホを所持

(参考：R4住民意識調査)

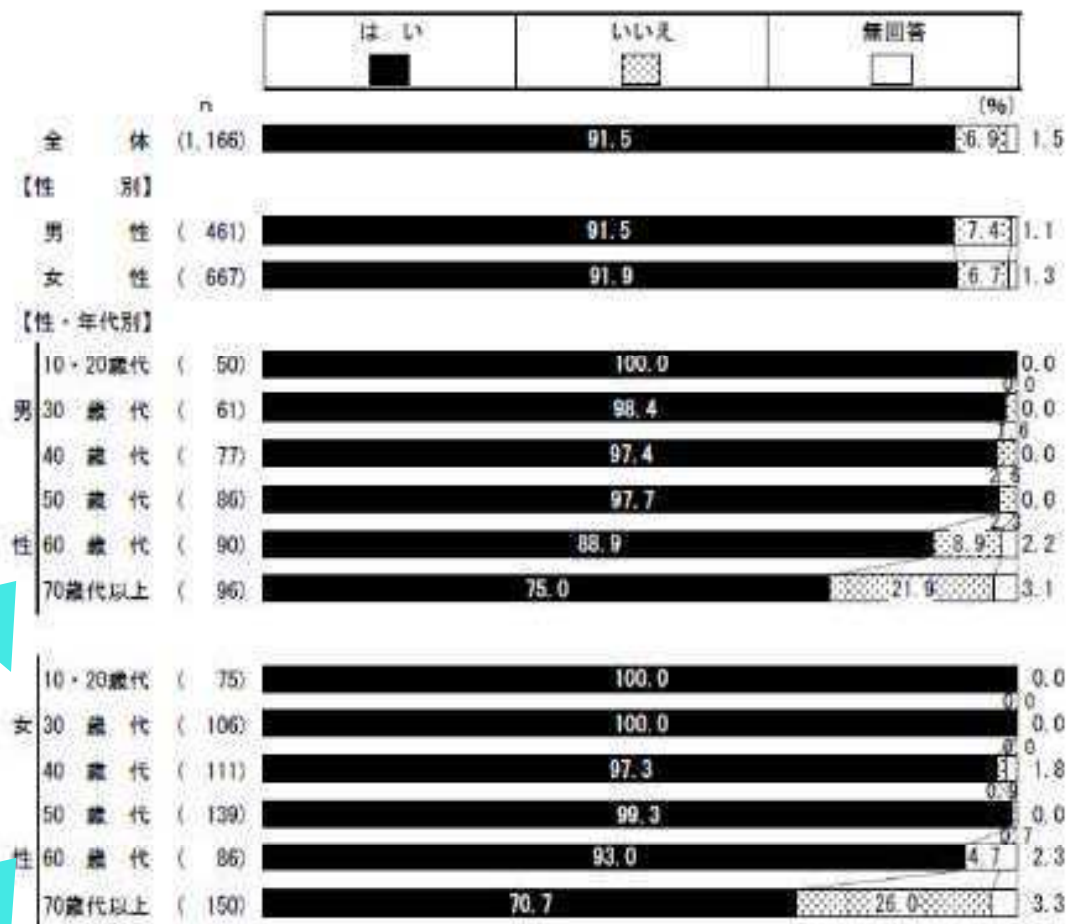
現在の50代の約9割がスマホを所持

(参考：R4住民意識調査)

※高齢者デジタルデバйд解消事業をすでに  
高齢者福祉課が取組み行政と地域が協力し  
ていく体制基盤を創っている



図10-1-2 性別、性・年代別 スマートフォンの保有



# 墨田区の弱み



## 行政手続きに対する電子申請の利用割合が低い

(参考：R4住民意識調査)

問26-1 あなたは、スマートフォンで具体的にどのような機能やサービスを利用していますか。  
次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

電子政府・電子自治体の利用  
(電子申請、電子申告、電子届出)



14.2

令和4年度 約14%

国、自治体の電子申請サービス  
(電子申請、電子申告、税金の支払など)



30.2

令和6年度 30%

2年前と比較し2倍以上増加している！





場所を選ばず  
サービスが受けられる



つながりを構築

×



デジタル技術

=



災害時も  
迅速＆安全に対応できる

# デジタルが暮らしの味方に

目指すべき将来の姿  
ハンディキャップの  
有無に関わらず、  
誰もが安全・安心に便利に  
暮らせるまち

テーマ選定理由



墨田区の強み・弱み



実現されるべきこと1



実現されるべきこと2



実現されるべきこと3



まとめ



デジタル技術で  
場所を選ばず  
サービスが受けられる



## オンライン手続き全面化

オンライン手続き可能件数

墨田区 100件以上（4班調べ）

But

事業によっては来庁しなければならないこともまだある...

港区の「利便性の高い区民生活の実現」満足度  
行政手続き100%オンライン化達成後



27.6%  
R1



40.2%  
R4

デジタル技術で  
場所を選ばず  
サービスが受けられる



## オンライン手続き全面化



### デジタルデバイド問題

高齢になるほどスマホの所持率は下がり  
デジタルだけでは対応不可



### デジタル機器の普及啓発

現行の手続き方法も残しつつ  
デジタル機器を身近なものと認識できる  
啓発を実施

テーマ選定理由



墨田区の強み・弱み



実現されるべきこと1



実現されるべきこと2



実現されるべきこと3



まとめ



## デジタル技術で つながりを構築



## つながり×デジタル

ハンディキャップがある方は外出が難しく  
人とのつながりが希薄な方もいるのでは...



墨田区内の障害者〔下肢・体幹機能障害〕  
**約3,700人**

引きこもり者数

**約4,000人** (令和5年内閣府調査)

安否確認が必要な人数

(※包括みまもり相談員が定期的に安否確認が必要な方に架電する人数)

**約4,900人** (福祉電話サービス事業延人数)





# デジタル技術で つながりを構築



## つながり×デジタル



場所にこだわらず人と簡単につながれる環境をつくりたい

×



デジタル技術を通じて外出しなくても人とつながれるような仕組みを構築



ハンディキャップにとらわれない  
つながりの選択肢を増やす



(例) メタバース不登校学生居場所  
支援プログラム「ぶいきゃん」(京都府)

テーマ選定理由



墨田区の強み・弱み



実現されるべきこと1



実現されるべきこと2



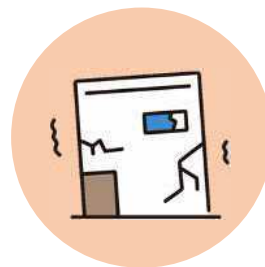
実現されるべきこと3



まとめ

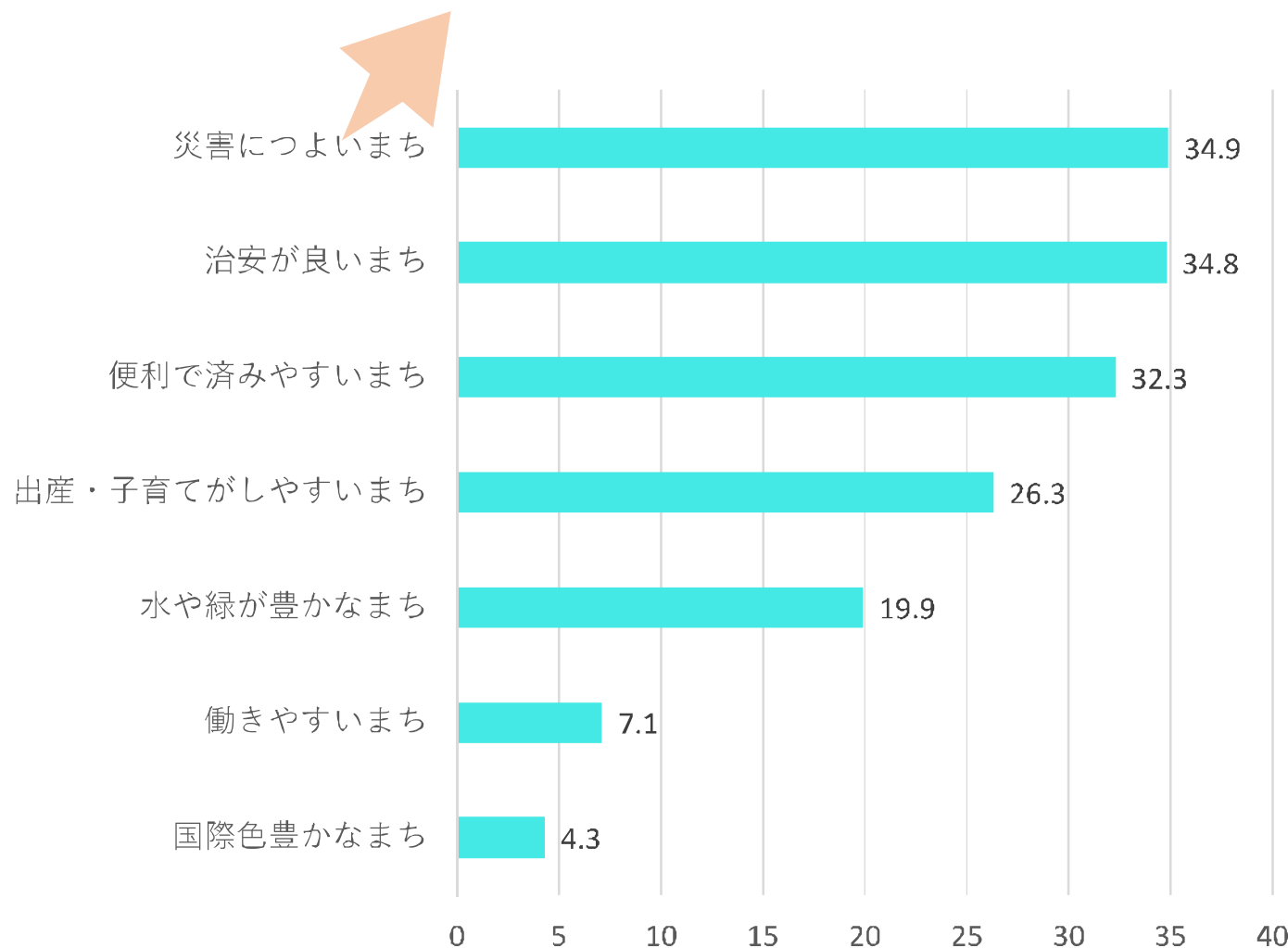


デジタル技術で  
災害時も  
迅速＆安全に  
対応できる

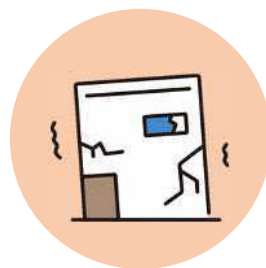


## 今後の区へ期待するイメージ 1位「災害に強いまち」

※令和5年区民アンケート抜粋



デジタル技術で  
災害時も  
迅速＆安全に  
対応できる



障害者施策を推進するうえで  
特に力を入れてほしいこと

## 1位「緊急時や災害時の対策促進」

障害者活躍推進計画抜粋



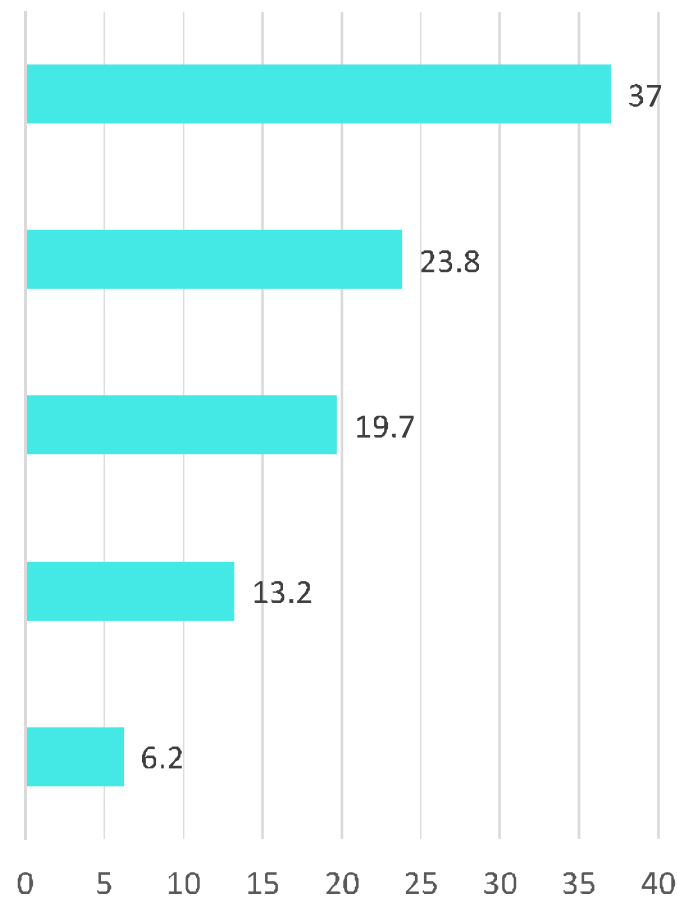
緊急時や災害時の対策促進

相談支援や情報アクセシビリティの充実

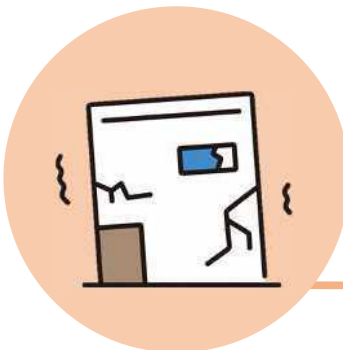
同行支援や同行援護の充実

コミュニケーション支援の充実

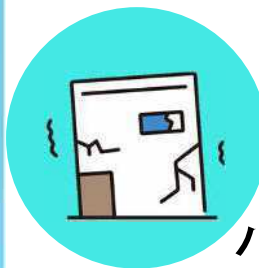
ボランティア活動等地域活動の促進



デジタル技術で  
災害時も  
迅速 & 安全に  
対応できる



## 災害時 × デジタル



災害時にもすぐ行動できるには  
ハザードマップや避難経路が常に避難者に共有され、自分がどう対応すればいいかがすぐにわかる状態



### 最適な避難ルートの指示

例えば…

AIを利用し、スマホアプリでライブ情報を避難経路に反映。その時に最適な避難経路をAIが判断

テーマ選定理由



墨田区の強み・弱み



実現されるべきこと1



実現されるべきこと2



実現されるべきこと3



まとめ





場所を選ばず  
サービスが受けられる



つながりを構築

×



デジタル技術

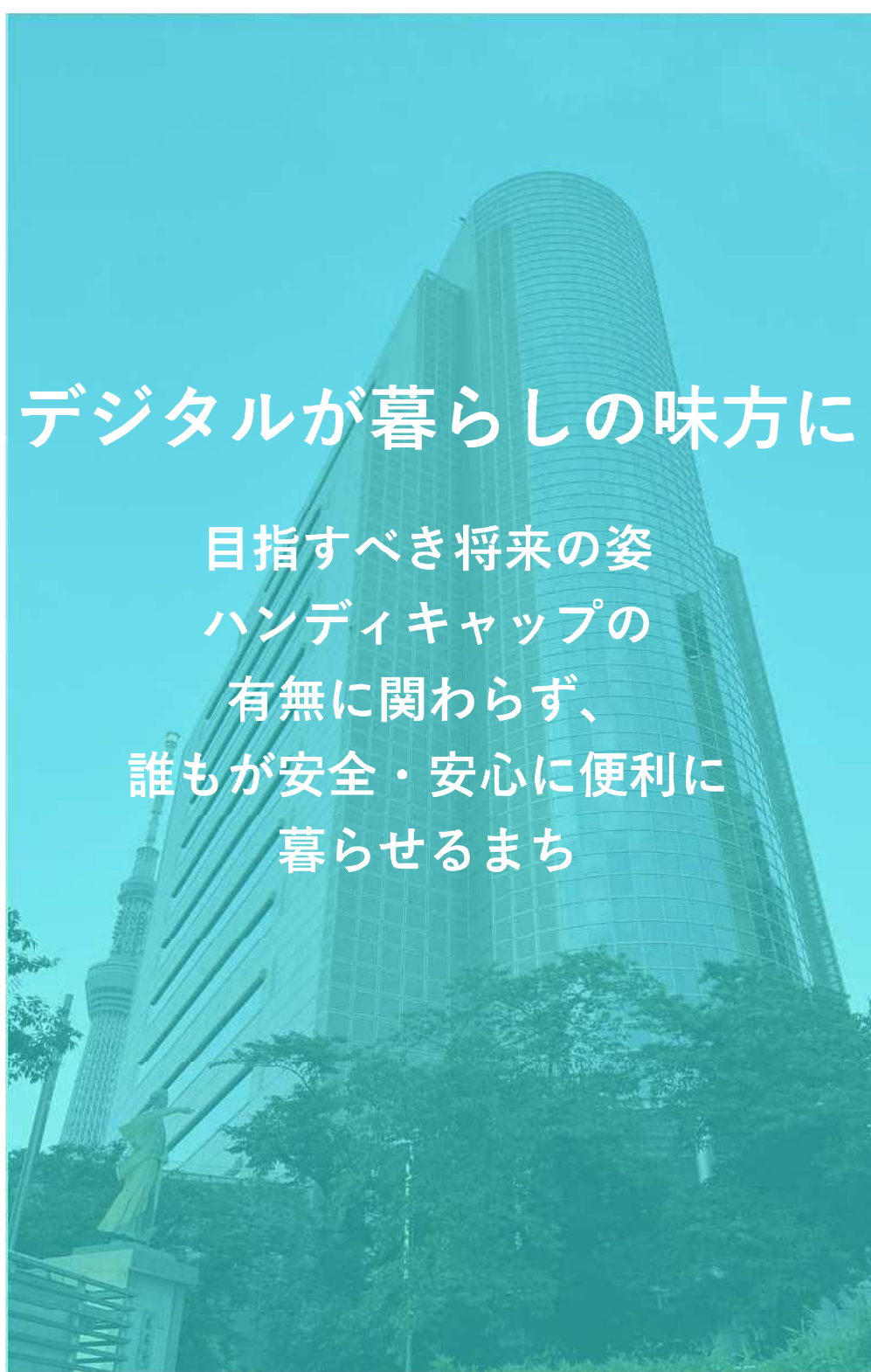
=



災害時も  
迅速＆安全に対応できる

# デジタルが暮らしの味方に

目指すべき将来の姿  
ハンディキャップの  
有無に関わらず、  
誰もが安全・安心に便利に  
暮らせるまち



# 縦横無尽につながる 「すみだ」をつくる

～「すみだ」ならではの日常が支える防災まちづくり～

墨田区基本構想若手職員ワークショップ第5班





# 1 提案の概要

---

## 5 班が提案するテーマ

コミュニティ

交通

防災

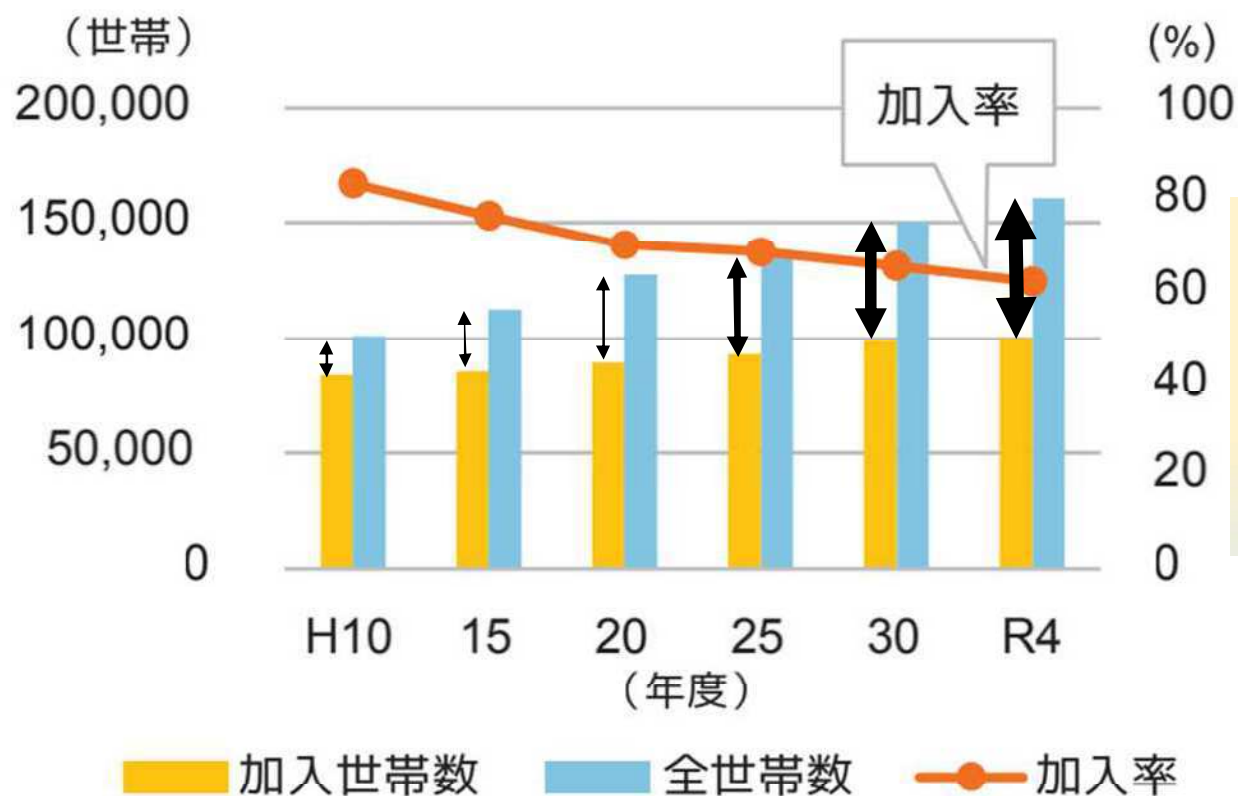
## テーマを選んだ理由

- 区民の高齢化や地域活動への関心の低下から、地域のコミュニティを支える町会や自治会の衰退が危惧される。
- 交通の満足度は高いが、区民の移動を支える道路整備に対する不満が見られる。
- 区民の防災に対する意識が相対的に高い。

## 2 提案の背景

### 【コミュニティ】

#### ■ 墨田区の町会の加入世帯及び加入率



出典：全世帯数は住民基本台帳 加入世帯数は各町会からの届出数値

全世帯数と  
加入世帯数の差が  
年々広がっている。

## 2 提案の背景

### 【コミュニティ】

墨田区に今後期待するイメージ（居住者向け）

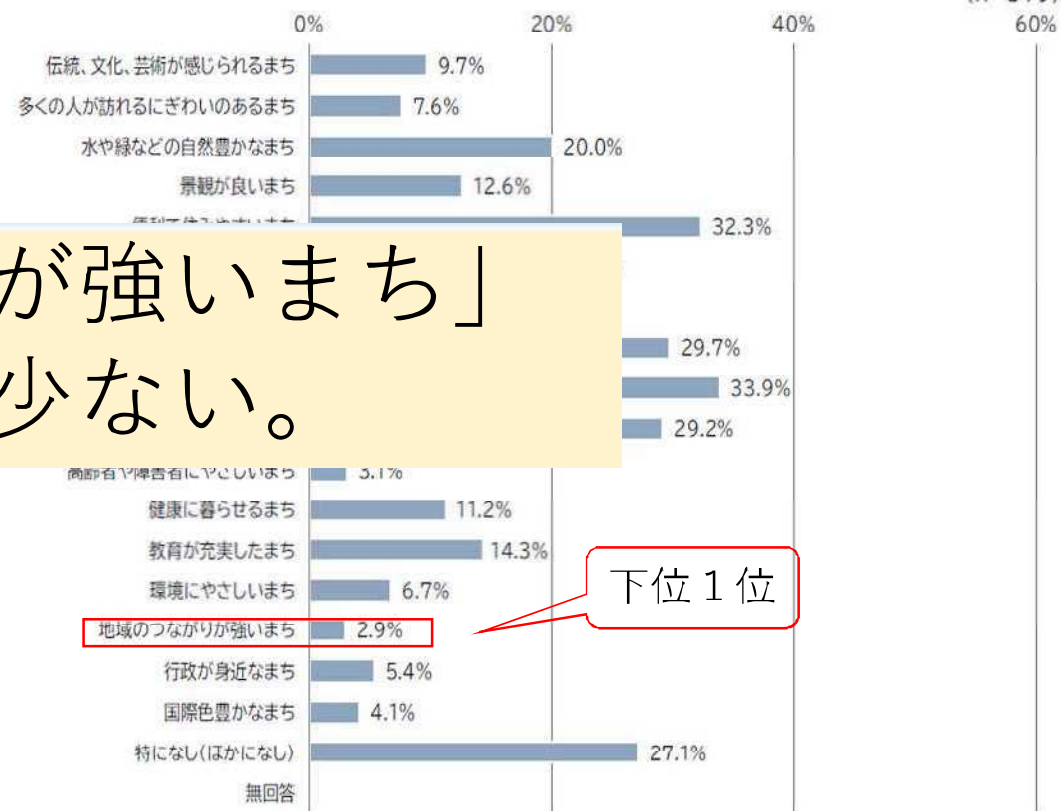
(n=744)



下位 2 位

墨田区に今後期待するイメージ（転入者向け）

(n=579)



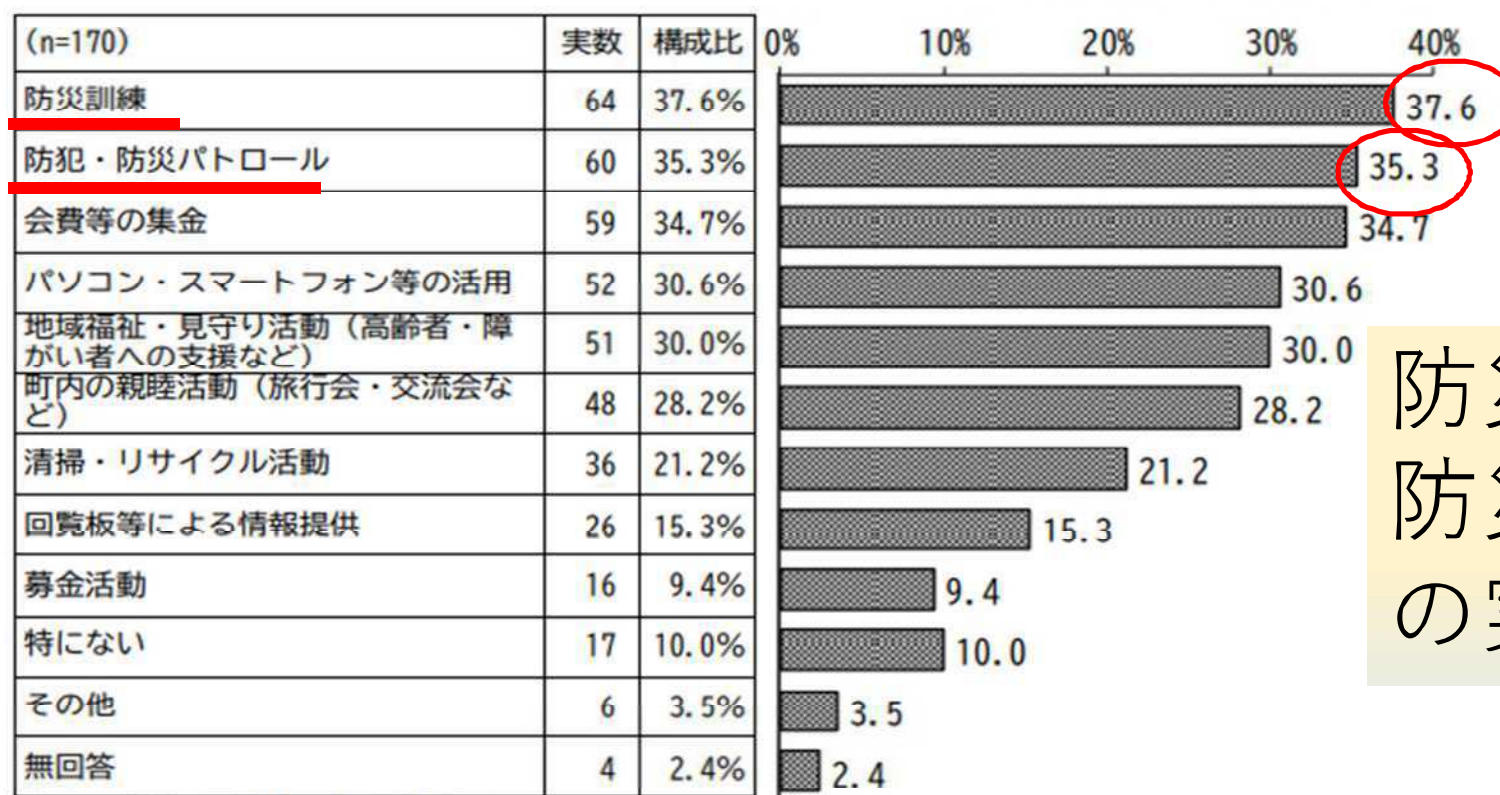
下位 1 位

「地域のつながりが強いまち」  
を期待する区民は少ない。

## 2 提案の背景

### 【コミュニティ】

③ 貴町会等の活動の中で、このまま役員の高齢化が進むと実施が困難であると思われる活動は何ですか。あてはまるもの3つまで○をご記入ください。



※4つ以上回答の場合も有効とした。

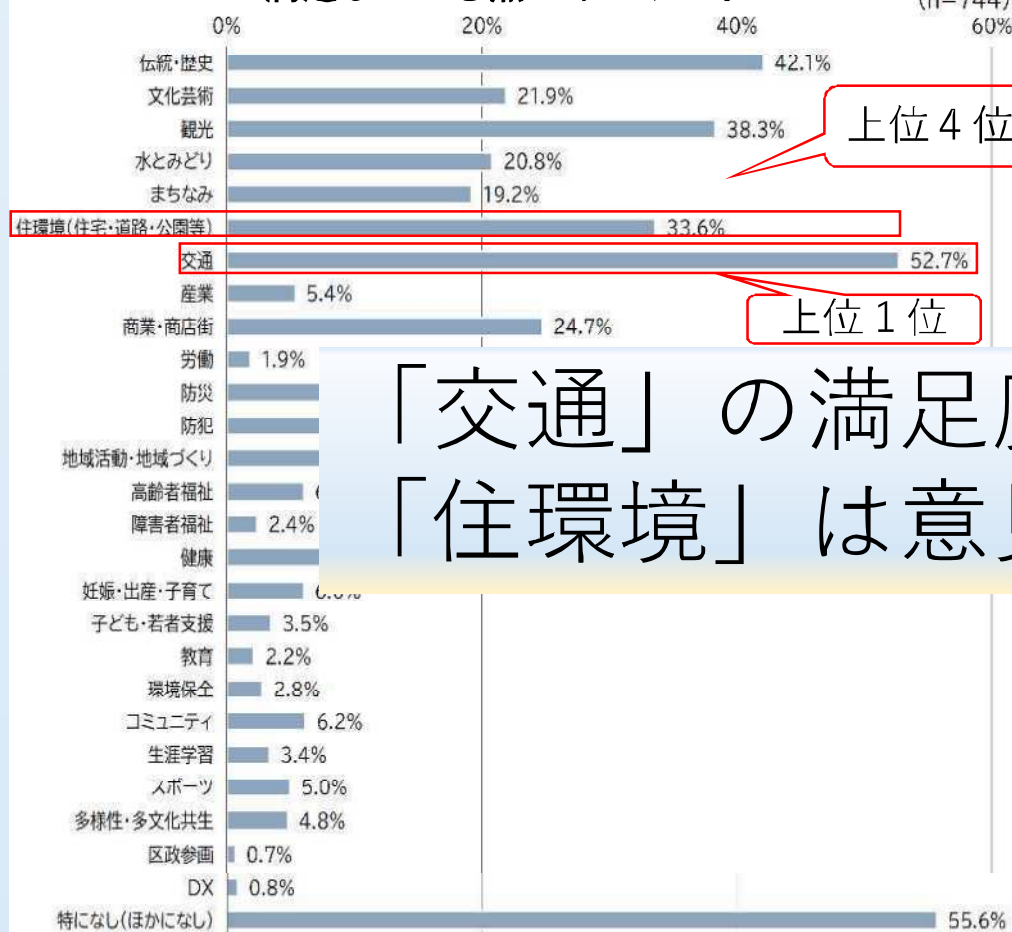
防災訓練  
防災パトロール  
の実施困難。

## 2 提案の背景

### 【交 通】

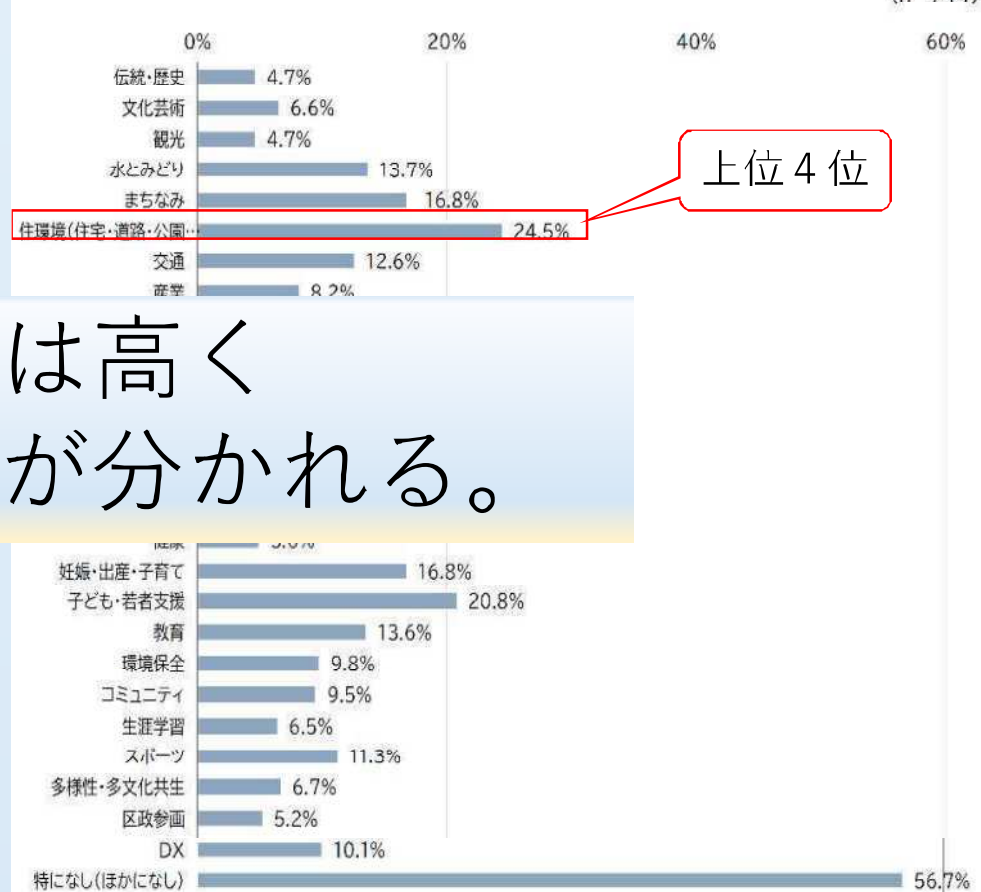
満足している点のキーワード

(n=744)



不満足である点のキーワード

(n=744)



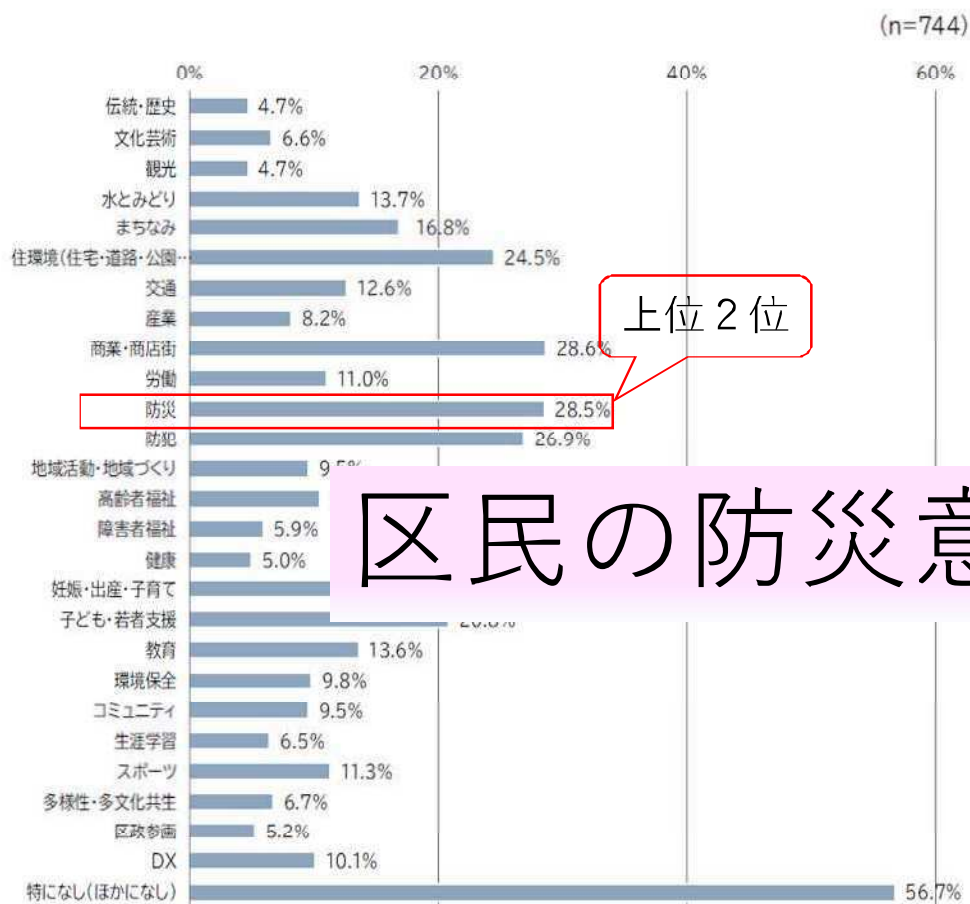
「交通」の満足度は高く  
「住環境」は意見が分かれる。



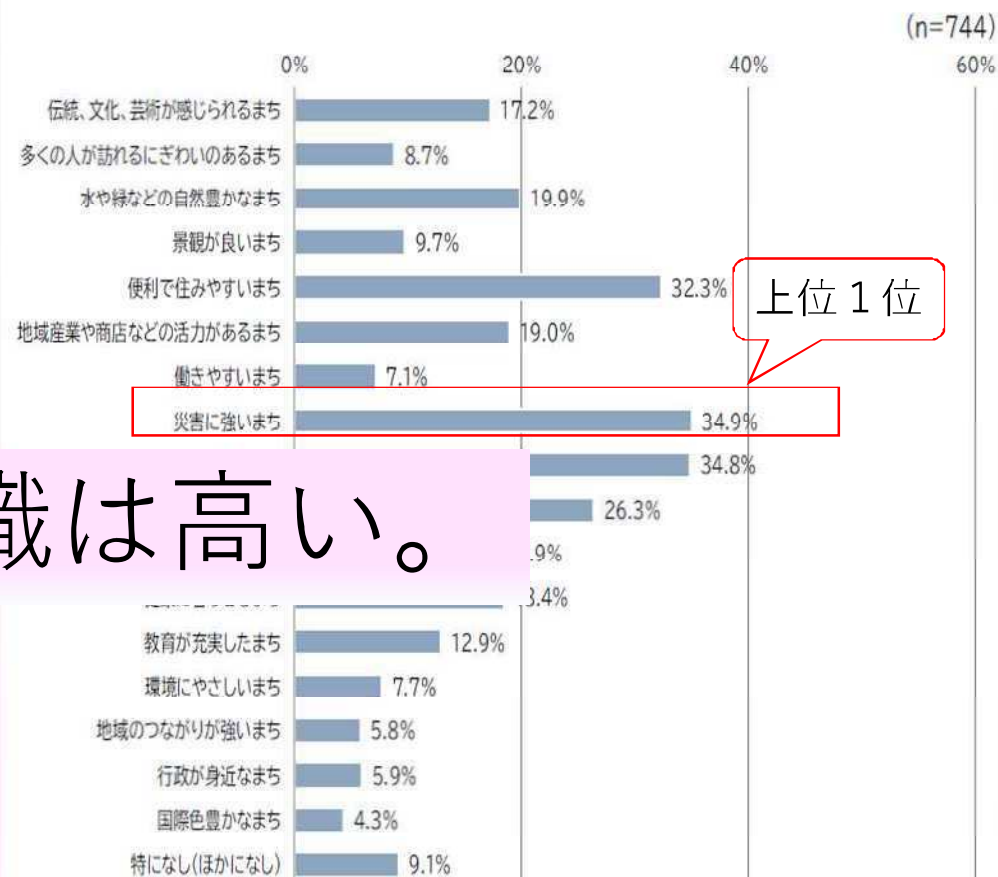
## 2 提案の背景

### 【防 災】

図表 94 不満である点のキーワード（回答の選択割合）



図表 81 今後墨田区へ期待するイメージについて（回答の選択割合）



区民の防災意識は高い。



### 3 10年後の目指すべき姿

すみだで過ごす日常



人と人を“つなぐ”  
多様なコミュニティの醸成

×



人と場所を“つなぐ”  
交通基盤等の整備

+

「いざ」という時のための対策

防災基盤の整備



日常のつながりの強化をベースとした  
「災害に強いすみだ」を目指す

### 3 10年後の目指すべき姿

キャッチフレーズ

## 縦横無尽につながる「すみだ<sup>☆☆</sup>」をつくる

### 10年後の目指すべき姿

区民の生活を支えるインフラが整備され、人々の移動が安全・快適に行われています。

また、区民同士だけでなく、ワーカーや学生がともに協力し合いながら、地域ごとに特色のある活動が展開され、「すみだ」らしい日常が散見されます。

そして、災害時に人々の生命や財産を守る環境が整い、新たに構築されたコミュニティが無数の災害対応策を生み、災害に対する不安がないまちになっています。



### 3 10年後の目指すべき姿

---

将来の姿の実現に向けてされるべきこと

1. 産学官民の連携した地域コミュニティの醸成・強化を図る
2. どんな人も移動しやすい空間の整備を進める
3. 災害から身を守る様々なくみをつくる

# 産学官民の連携した地域コミュニティの 醸成・強化を図る

## 4 将来の姿の実現に向けて

---

実現されるべきこと

**産学官民の連携した地域コミュニティの醸成・強化を図る**

実現に向けた課題

- **区民の地域活動参加を促進**
- **町会（まちづくり団体）活動の活性化**
- **町会等団体と地域企業との連携推進**
- **地域力向上による災害時の共助体制の構築**
- **エリアマネジメント**

## 4 将来の姿の実現に向けて

実現されるべきこと

# 産学官民の連携した地域コミュニティの醸成・強化を図る

区民の地域活動参加を促進

### 町会・自治会への加入等意識調査

地域活動に多くの人が参加するには何が必要だと思いますか。（○は2つまで）（%）

|                            | 18歳<br>以上～20<br>歳代 | 30歳代  | 40歳代  | 50歳代  | 60歳代  | 70歳代  | 全年代   |
|----------------------------|--------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 活動内容を区内外に積極的にPRすること        | 18.6               | 12.5  | 9.6   | 10.2  | 11.3  | 8.7   | 12.9  |
| 活動団体が信頼できる組織であること          | 12.1               | 9.1   | 8.6   | 13.3  | 9.9   | 14.5  | 10.3  |
| 活動内容を魅力的なものにすること           | 12.4               | 12.3  | 11.1  | 8.2   | 12.7  | 10.1  | 11.7  |
| 活動に気軽に参加できるようにすること         | 19.8               | 20.2  | 21.5  | 16.3  | 12.7  | 27.5  | 20.2  |
| 地域のニーズ・課題に合っていること          | 5.9                | 8.5   | 9.6   | 5.1   | 7.0   | 5.8   | 7.7   |
| 自分の業務・特技・余暇の範囲で負担が少なくできること | 10.3               | 14.0  | 19.5  | 17.3  | 15.5  | 1.5   | 14.2  |
| ...                        | ...                | ...   | ...   | ...   | ...   | ...   | ...   |
| 合計                         | 100.0              | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

町会・自治会への加入意識等に係るアンケート結果及び  
町会・自治会加入促進リーフレット作成の考え方（H30.9：地域活動推進課）

### 実現に向けた課題

- 活動に**気軽に参加**できる
- **負担が少なく**できる



## 4 将来の姿の実現に向けて

実現されるべきこと

### 産学官民の連携した地域コミュニティの醸成・強化を図る

区民の地域活動参加を促進

町会等団体と地域企業との連携推進

#### ①現在の自治体・町会の活動の問題点



#### ②地域の他の組織や団体と連携する場合の課題



実現に向けた課題

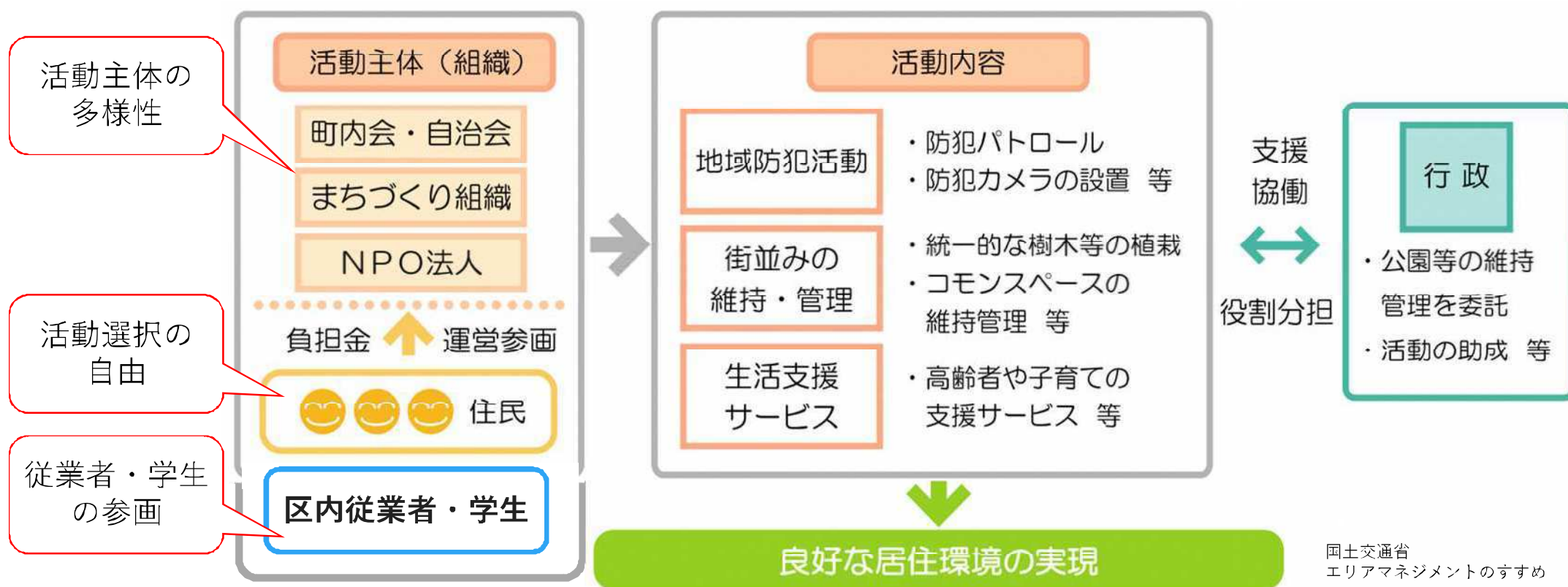
- 町会・自治会の負担を減らすために、他の組織や団体と協力するしくみ
- 区が町会と他の組織等の連携をサポートすること

町会・自治会活動に関する調査報告書  
(R6.4：東京都生活文化スポーツ局)

## 4 将来の姿の実現に向けて

実現されるべきこと

### 産学官民の連携した地域コミュニティの醸成・強化を図る



**どんな人も移動しやすい空間の整備を進める**

## 4 将来の姿の実現に向けて

実現されるべきこと

どんな人も移動しやすい  
空間の整備を進める

実現に向けた課題

- ・ 区内における無電柱化不足
- ・ 歩きやすい道路空間の不足

ウォーカブルな街づくり

### 無電柱化率

|                |       |
|----------------|-------|
| 墨田区道延長(km)     | 254.2 |
| 無電柱化整備済み延長(km) | 9.5   |
|                | 3.7%  |

### バリアフリー道路整備率

|               |       |
|---------------|-------|
| 墨田区道延長        | 254.2 |
| うち歩道延長(準歩道除く) | 87.6  |
| バリアフリー道路整備延長  | 16.7  |

|           |       |
|-----------|-------|
| 区道整備率     | 6.6%  |
| うち歩道のみ整備率 | 19.1% |

※道路・橋りょう課より受領

## 4 将来の姿の実現に向けて

実現されるべきこと

# どんな人も移動しやすい空間の整備を進める (ウォーカブルな街づくり)

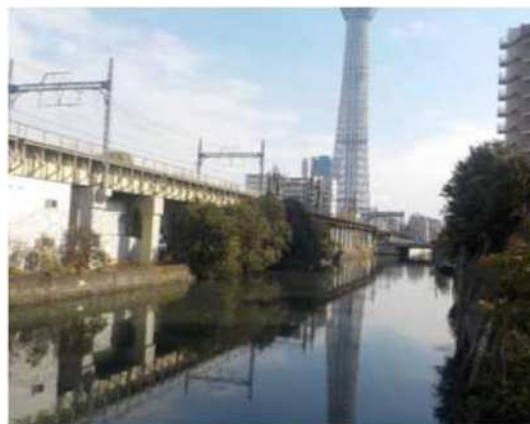
墨田区における参考事例

〈北十間川・隅田公園観光回遊整備事業〉



北十間川テラス

河川管理者である東京都が耐震護岸を整備、河川の表面管理を引き継ぐ区は、親水テラスとして**歩行者空間**を整備した。



整備前



整備後



## 4 将来の姿の実現に向けて

実現されるべきこと

# どんな人も移動しやすい空間の整備を進める (ウォーカブルな街づくり)

### コミュニティ道路

隅田公園と北十間川河川テラス間の道路を**24時間規制**し、コミュニティ道路化することで、河川・公園空間と一体的に利用できるにぎわい空間の整備。



整備前

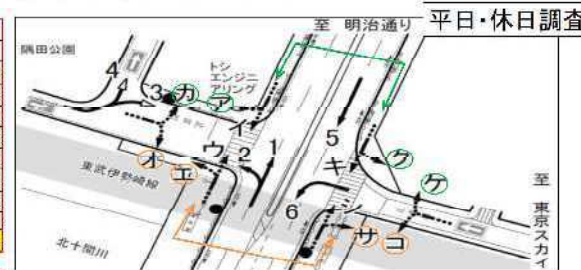


整備後

### 交通量について

整備前（R元年）と整備後（R5年）のスカイツリー～浅草間の歩行者交通量は平日**293%増**、休日**597%増**の増となっている。

| R元年度調査とR5年度の記録比較表（平日・休日） |      |           |       |         |       |      |     |
|--------------------------|------|-----------|-------|---------|-------|------|-----|
| 平日                       |      |           |       | 平日・休日調査 |       |      |     |
| ①R元年度調査結果                |      | ②R5年度調査結果 |       | ①→②の増減率 |       |      |     |
| 歩行者                      | 自転車  | 歩行者       | 自転車   | 歩行者     | 自転車   | 歩行者  | 自転車 |
| ア                        | 0    | 3         | 23    | 13      | 260%  | 233% |     |
| カ                        | 62   | 35        | 350   | 16      | 726%  | 279% |     |
| キ                        | 150  | 74        | 928   | 194     | 814%  | 181% |     |
| ク                        | 18   | 15        | 292   | 17      | 631%  | 113% |     |
| コ                        | 252  | 111       | 220   | 195     | 314%  | 44%  |     |
| ク                        | 0    | 4         | 25    | 17      | 250%  | 113% |     |
| ケ                        | 11   | 9         | 38    | 13      | 268%  | 167% |     |
| コ                        | 47   | 202       | 817   | 261     | 196%  | 89%  |     |
| 合計                       | 1531 | 1621      | 1463  | 1585    | 293%  | 86%  |     |
| 休日                       |      |           |       |         |       |      |     |
| ①R元年度調査結果                |      | ②R5年度調査結果 |       | ①→②の増減率 |       |      |     |
| 歩行者                      | 自転車  | 歩行者       | 自転車   | 歩行者     | 自転車   | 歩行者  | 自転車 |
| ア                        | 2    | 4         | 62    | 10      | 310%  | 250% |     |
| カ                        | 165  | 55        | 2978  | 315     | 1259% | 294% |     |
| キ                        | 145  | 65        | 3252  | 345     | 2144% | 386% |     |
| ク                        | 34   | 18        | 496   | 28      | 525%  | 233% |     |
| コ                        | 268  | 125       | 8621  | 315     | 967%  | 116% |     |
| ク                        | 8    | 5         | 37    | 10      | 206%  | 287% |     |
| ケ                        | 11   | 25        | 79    | 43      | 182%  | 194% |     |
| コ                        | 345  | 227       | 2250  | 333     | 384%  | 148% |     |
| 合計                       | 2105 | 1326      | 12575 | 2075    | 597%  | 157% |     |



① 歩行者・自転車・スカイツリー間の通行者数（歩行者・自転車）  
② 歩行者・自転車・スカイツリー間の通行者数（歩行者・自転車）

【補足】北十間テラスの通行量に誤差に反復読み



**災害から身を守る様々なしくみをつくる**

## 4 将来の姿の実現に向けて

実現されるべきこと

災害から身を守る  
様々なしくみをつくる

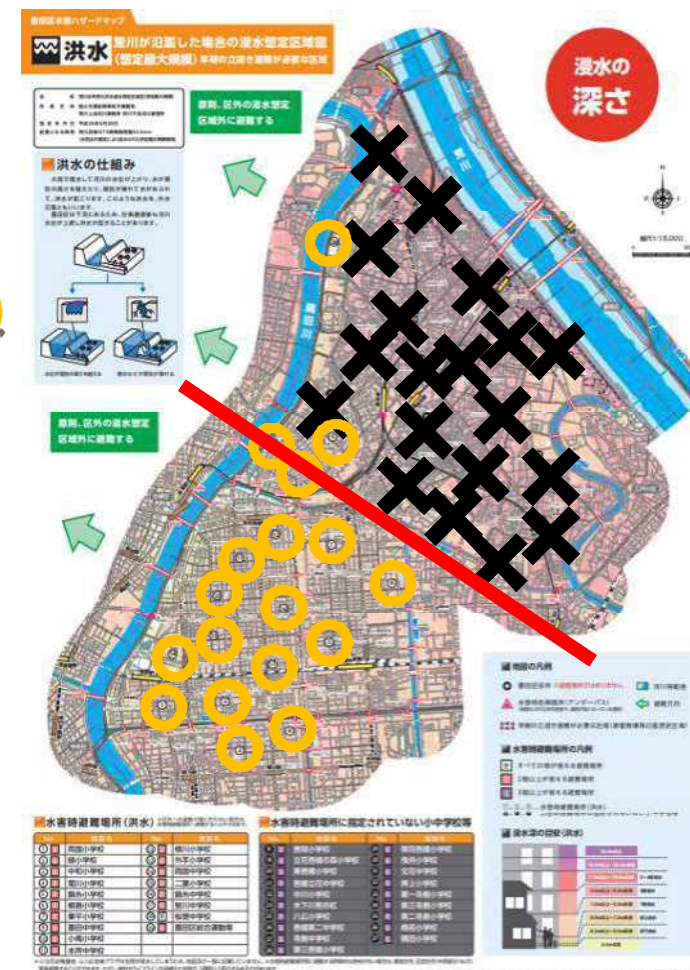
実現に向けた課題

- ・ 防災拠点の整備・拡充
- ・ 防災活動(地域活動)の促進
- ・ 広域避難の連携推進

等



重点整備地域  
木造住宅密集地域



## 4 将来の姿の実現に向けて

実現されるべきこと

# 災害から身を守る 様々なしくみをつくる

課題解決の一手段

- ・ **地域活動の場**となる**避難施設の整備**（高台まちづくりの推進）
  - ・ 墨田区公園マスタープランに基づく**防災公園の整備**
  - ・ “大学のあるまちづくり”と連携した**防災拠点となるキャンパス誘致** 等
- ・ **広域避難の連携推進**（縦横無尽につながった避難）
  - ・ ハード：**避難経路へのアクセス性向上**（細街路解消等）
  - ・ ソフト：**隣接区の堅牢な民間施設への一時避難受け入れの仕組みづくり** 等



葛飾にいじゅくみらい公園



東立石緑地公園